

予算科目	02総務費	06監査委員費	01監査委員費	02監査事務	
細事業名	01 監査事務			決算書	P.86
総合計画	計画項目	29 効率的・効果的な行財政運営			
決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額	
1,983千円	2,038千円	55千円	97.3%	2,038千円	
目的	財務、経営に関する事務・事業が法令等に基づいて適正に行われているか、公正で合理的、能率的な行財政運営が図られているか、市民の目線に立脚した各種監査を行う。				
主要な事務・事業の概要	<p>監査計画に基づき、年間を通じて各種の監査等を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ○監査委員報酬 1,800千円 識見者選出委員 120千円×12月＝ 1,440千円 議会選出委員 30千円×12月＝ 360千円 ○費用弁償 68千円 ○職員旅費 24千円 ○事務用品代等 45千円 ○都市監査委員会会費 46千円 全国26千円、近畿10千円、京都府10千円 <p>実施した監査等</p> <ul style="list-style-type: none"> ○例月出納検査 毎月下旬に前月分を検査 ○決算審査 平成29年7月1日～平成29年8月18日 ○財政健全化判断比率等審査 平成29年7月24日～平成29年8月18日 ○定期監査 平成29年11月9日～平成30年3月23日 ○財政援助団体等監査 <ul style="list-style-type: none"> 財政援助団体監査 平成29年5月2日～平成29年6月20日 <ul style="list-style-type: none"> ・フェスタ「飛天」実行委員会 ・歴史街道丹後100kmウルトラマラソン実行委員会 公の施設の指定管理者監査 平成29年9月28日～平成29年11月27日 <ul style="list-style-type: none"> ・(公財)京丹後市公園緑化事業団 指定管理施設：京丹後市峰山途中ヶ丘公園、京丹後市峰山総合公園 				
主な財源					
成果・課題	<p>○財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理、その他事務事業の執行について適切に監査を行い、事務改善等の指導が実施できた。</p> <p>○事業の実施にあたり、住民福祉の向上に繋がるか等の検討を実施し、取捨選択を行った上で、合理的かつ効果的な事業の実施を求めていく必要がある。</p>				
所管課	監査委員事務局				

予算科目	03民生費	01社会福祉費	01社会福祉総務費	02行旅死亡人等取扱事務	
細事業名	01 行旅死亡人等取扱事務			決算書	P.86
総合計画	計画項目	18 支え合い、助け合う地域福祉の推進			
決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額	
115千円	195千円	80千円	58.9%	195千円	
目的	埋葬または火葬を行う者がいない死体について、「墓地、埋葬等に関する法律」の規定により、市が火葬等を行う。				
主要な事務・事業の概要	<p>墓地、埋葬等に関する法律第9条に基づき、対象者1人の火葬等を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○報償費 10千円 <ul style="list-style-type: none"> ・遺骨保管謝金(火葬・納骨のときの読経料) ○需用費 55千円 <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費(棺一式、納体袋、骨箱セット) ○役務費 50千円 <ul style="list-style-type: none"> ・死体検案書作成手数料 10千円 ・遺体搬送料 14千円 ・火葬料 15千円 ・遺体処置料 11千円 				
主な財源					
成果・課題	<p>○墓地、埋葬等に関する法律の規定に基づき、滞りなく火葬等を行うことができた。</p> <p>○少しでも早く対応ができるように、関係機関と連絡を密に取り合う必要がある。</p>				
所管課	市民環境部/生活環境課				

予算科目	03民生費	01社会福祉費	01社会福祉総務費	03くらしの資金貸付事業		
細事業名	01 くらしの資金貸付事業			決算書 P.86		
総合計画	計画項目	18 支え合い、助け合う地域福祉の推進				
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額		
1,163千円	1,201千円	38千円	96.8%	3,201千円		
目的	一時的に生活が不安定な低所得者世帯に対し、くらしのための緊急に必要なとする資金の貸付を行い、自立更生及び生活意欲の促進を図る。					
主要な事務・事業の概要	一時的に生活が不安定な低所得者世帯に対し、貸付審査会の審査を経て、資金の貸付を行った。					
	○くらしの資金貸付金	1,000千円				
	≪貸付実績≫					
		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	申請件数	44件	19件	23件	11件	14件
貸付件数	38件	18件	21件	8件	10件	
貸付金額	3,550千円	1,500千円	2,015千円	800千円	1,000千円	
○くらしの資金貸付金管理台帳システム保守委託料	130千円					
○消耗品費 (ファイル等)	4千円					
○印刷製本費 (納付書等)	29千円					
主な財源	諸収入	くらしの資金貸付金元金収入	650千円			
成果・課題	○一時的に生活が不安定な低所得者世帯に対し、緊急的な貸付支援を行うことで、世帯の自立更生及び生活意欲の助長促進を図ることができた。 ○関係部署とより一層連携を図り、貸付支援だけでなく就労支援なども含めて、世帯の自立に向けた生活支援を効果的に進めていく必要がある。					
所管課	健康長寿福祉部/生活福祉課					

予算科目	03民生費	01社会福祉費	01社会福祉総務費	04人権啓発事業
細事業名	01 人権啓発推進事業			決算書 P.88
総合計画	計画項目	22 人権を尊重するまちづくり		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額
2,215千円	2,405千円	190千円	92.0%	2,682千円
目的	一人ひとりの人権が尊重され、差別のない社会の実現に向け、人権啓発イベント等の実施によって、人権問題に対する市民の理解や意識の向上を図る。			
主要な事務・事業の概要	人権啓発映画会、人権啓発総合イベント及び人権啓発講演会を実施した。 また、「人権教育・啓発推進計画」改定の基礎資料とするため、人権に関する市民意識調査を行った。			
	○人権啓発講演会 (H29.9.24 京都府丹後文化会館・参加者200人)	251千円		
	・報償費、消耗品費、印刷製本費 (チラシ等)	86千円		
	・講師委託料	165千円		
	○人権啓発映画会 (H29.7.23 市内3か所・参加者500人)	430千円		
	(H29.8.20 アグリセンター大宮・参加者193人)			
	・消耗品費、印刷製本費 (チラシ等)	84千円		
	・映画上映委託料	346千円		
	○人権啓発総合イベント「ハートフルフェスタ みんなのつどい」 (H29.10.14 アグリセンター大宮・参加者178人)	231千円		
	・報償費 (人権作文朗読、手話通訳等)	68千円		
・消耗品費、食糧費、印刷製本費 (チラシ等)	100千円			
・音響設備調整業務委託料、会場設営委託料	63千円			
○人権の花運動・人権教室の開催 (こども園1園、小学校2校 92人)	62千円			
・消耗品費 (球根、培養土、鉢、額縁、記念品等)				
○人権に関する市民意識調査 (3,200人、回収数1,017件)	1,034千円			
・印刷製本費、役務費等 (郵便料等)	386千円			
・調査票集計分析業務委託料	648千円			
○その他	207千円			
・啓発冊子作成 (印刷製本費、運搬費)	109千円			
・旅費、消耗品費等 (事務用品、研修資料代等)	98千円			
主な財源	府補 府委	人権問題啓発事業費補助金 (1/2) 地域人権啓発活動活性化事業委託金 (10/10)	1,012千円 62千円	
成果・課題	○府補助事業の活用により、関係団体と連携しながら各種イベントを実施し、市民に対する人権尊重意識の啓発を図ることができた。 ○若い世代の参加が少ないことが課題であり、開催時期、時代背景に即した内容の選定、効果的な広報の実施等の工夫に努め、より幅広い市民への啓発につながるよう図ることが必要である。			
所管課	市民環境部/市民課			

予算科目	03民生費	01社会福祉費	01社会福祉総務費	04人権啓発事業
細事業名	02 人権啓発推進団体等負担金			決算書 P.88
総合計画	計画項目	22 人権を尊重するまちづくり		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考)当初予算額
1,872千円	1,872千円	0千円	100.0%	1,872千円
目的	人権啓発推進団体活動を支援することで、団体活動の活性化を誘導し、以て人権に対する理解や意識の向上を図る。			
主要な事務・事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○京丹後市人権啓発推進協議会等負担金 1,002千円 主な活動：加盟団体独自の人権啓発事業の実施の支援及び街頭啓発等人権啓発事業への協力・参加等 ○京丹後人権擁護委員協議会負担金 480千円 主な活動：人権相談、SOSミニレター、人権の花運動等 ○京丹後市保護司会負担金 330千円 主な活動：更生保護活動、犯罪予防活動等 ○社会を明るくする運動「市民のつどい」負担金 60千円 主な活動：社会を明るくする運動強調月間（7月）に「市民のつどい」を開催し、中学生作文朗読や更生保護関連の映画を上映 			
主な財源				
成果・課題	人権啓発推進各団体による多様な人権啓発情報の発信が促進され、市民の人権問題への理解や意識の向上につなげることができた。			
所管課	市民環境部/市民課			

予算科目	03民生費	01社会福祉費	01社会福祉総務費	05民生委員・児童委員活動事業																														
細事業名	01 民生児童委員活動事業					決算書 P.88																												
総合計画	計画項目	18 支え合い、助け合う地域福祉の推進																																
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考)当初予算額																														
22,379千円	22,520千円	141千円	99.3%	22,585千円																														
目的	民生児童委員活動を支援するとともに、活動に対して補助金を交付し、民生児童委員活動の充実を図る。																																	
主要な事務・事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○旅費 501千円 <ul style="list-style-type: none"> ・費用弁償（民生委員制度創設100周年記念 全国民生児童委員大会：東京都） 288千円 ・職員旅費（府民児協会議等、先進地視察随行） 213千円 ○燃料費（研修会等バス燃料代） 46千円 ○委託料（バス運転委託料） 229千円 <ul style="list-style-type: none"> ・各種研修 174千円 ・民生委員制度創設100周年記念京都大会 55千円 ○使用料及び賃借料 184千円 <ul style="list-style-type: none"> ・自動車借上料（全員研修会バス借上料） 146千円 ・有料道路通行料 38千円 ○負担金、補助及び交付金 <ul style="list-style-type: none"> ・各町単位民生児童委員協議会活動費補助金 21,419千円 <table border="1" style="margin-left: 20px; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>峰山町</td> <td>大宮町</td> <td>網野町</td> <td>丹後町</td> <td>弥栄町</td> <td>久美浜町</td> <td>計</td> </tr> <tr> <td>4,370千円</td> <td>3,334千円</td> <td>4,777千円</td> <td>2,810千円</td> <td>2,080千円</td> <td>4,048千円</td> <td></td> </tr> </table> <p>※各町単位民生児童委員協議会委員数（委員改選後、平成28年12月1日～）</p> <table border="1" style="margin-left: 20px; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>峰山町</td> <td>大宮町</td> <td>網野町</td> <td>丹後町</td> <td>弥栄町</td> <td>久美浜町</td> <td>計</td> </tr> <tr> <td>41人</td> <td>31人</td> <td>45人</td> <td>26人</td> <td>19人</td> <td>38人</td> <td>200人</td> </tr> </table>						峰山町	大宮町	網野町	丹後町	弥栄町	久美浜町	計	4,370千円	3,334千円	4,777千円	2,810千円	2,080千円	4,048千円		峰山町	大宮町	網野町	丹後町	弥栄町	久美浜町	計	41人	31人	45人	26人	19人	38人	200人
峰山町	大宮町	網野町	丹後町	弥栄町	久美浜町	計																												
4,370千円	3,334千円	4,777千円	2,810千円	2,080千円	4,048千円																													
峰山町	大宮町	網野町	丹後町	弥栄町	久美浜町	計																												
41人	31人	45人	26人	19人	38人	200人																												
主な財源	府補	民生委員・児童委員活動費補助金（10/10）				11,800千円																												
	府補	民生児童委員協議会会長活動費補助金（10/10）				72千円																												
	府補	民生児童委員協議会地域福祉活動促進費補助金（10/10）				902千円																												
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ○平成29年は民生委員制度創設100周年であったため、全国、京都府で記念大会が開催された。住民に民生委員活動の重要性が再認識され、活動への期待が更に高まっている。 ○活動に対する補助金を交付することで、民生児童委員活動の充実が図られ、地域福祉が推進された。 ○複雑なケースが増加する中、民生児童委員に求められる知識は非常に幅広く、負担が大きくなっているため、負担軽減についての検討を進める必要がある。 																																	
事業所管課	健康長寿福祉部/生活福祉課																																	

予算科目	03民生費	01社会福祉費	01社会福祉総務費	06援護事業
細事業名	01 戦没者追悼事業			決算書 P.88
総合計画	計画項目	18 支え合い、助け合う地域福祉の推進		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額
889千円	964千円	75千円	92.2%	964千円
目的	戦没者を追悼し、遺族を感謝激励するとともに、平和を祈念する。			
主要な事務・事業の概要	<p>戦没者遺族の全国及び京都府戦没者追悼式への参列を支援するとともに、京丹後市戦没者追悼式を実施した。</p> <p>また、第十回特別弔慰金の請求（請求期間平成27年4月1日～平成30年4月2日）について、受付・進達事務を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○全国戦没者追悼式（参列者数：7人） 66千円 開催日：平成29年8月15日（火） 場所：日本武道館（東京都） ・旅費（市内各駅～京都駅までの参列者の旅費） 66千円 ○京都府戦没者追悼式（参列者数：78人） 3千円 開催日：平成29年10月11日（水） 場所：国立京都国際会館（京都市） ・旅費（随員職員旅費） 3千円 ○京丹後市戦没者追悼式（参列遺族数：236人） 737千円 開催日：平成29年11月8日（水） 場所：京都府丹後文化会館 ・報償費（司会者謝礼） 10千円 ・需用費（祭壇ほか） 180千円 ・役務費（クリーニング代ほか） 33千円 ・使用料及び賃借料（送迎バス借上料、会場借上料） 514千円 ○その他（第十回特別弔慰金受付事務に係る経費） 83千円 ・旅費（事務担当者会議） 22千円 ・事務消耗品費 29千円 ・通信運搬費 32千円 			
主な財源	府補	援護事務交付金（10/10）	81千円	
成果・課題	<p>○戦没者を追悼し、遺族を感謝激励するとともに、世界の恒久平和を願うことができた。</p> <p>○戦後70年以上が経過し、いかに戦争の記憶を風化させず、平和の尊さを語り継いでいくかが、大きな課題となっている。</p> <p>○戦没者遺族の高齢化に伴い、戦没者追悼式の参列者が減少していることから、京丹後市戦没者追悼式については、内容や会場等を検討する必要がある。</p>			
事業所管課	健康長寿福祉部／生活福祉課			

予算科目	03民生費	01社会福祉費	01社会福祉総務費	07男女共同参画推進事業										
細事業名	01 男女共同参画推進事業			決算書 P.88										
総合計画	計画項目	23 男女共同参画社会の構築												
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額										
1,856千円	1,974千円	118千円	94.0%	1,974千円										
目的	男女共同参画計画に基づき、意識啓発や女性のまちづくりへの参画促進に取り組み、男女がそれぞれの個性と能力を発揮できる男女共同参画社会を実現する。													
主要な事務・事業の概要	<p>○男女共同参画セミナー（465人参加） 503千円</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <th>講座・セミナー名</th> <th>参加者数</th> </tr> <tr> <td>男性の料理教室</td> <td>25人</td> </tr> <tr> <td>みんなのつどい</td> <td>178人</td> </tr> <tr> <td>デートDV講座</td> <td>147人</td> </tr> <tr> <td>アンガーマネジメント</td> <td>115人</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・報償費、委託料 392千円 ・消耗品費、食糧費（講師お茶代） 14千円 ・印刷製本費（チラシ 21,000枚） 97千円 ○女性相談（相談 44件） 903千円 ・フェミニストカウンセラー派遣委託料（24回開設） 829千円 ・講師派遣委託料（女性問題アドバイザー研修1回） 74千円 ○男女共同参画啓発リーフレット（図書館、各方面事業所等へ配布） 313千円 ・印刷製本費（4,000冊） ○男女共同参画審議会（11人×1回開催） 60千円 ・報酬、費用弁償 ○その他 77千円 ・職員旅費等 45千円 ・消耗品費（事務用品代） 32千円 				講座・セミナー名	参加者数	男性の料理教室	25人	みんなのつどい	178人	デートDV講座	147人	アンガーマネジメント	115人
講座・セミナー名	参加者数													
男性の料理教室	25人													
みんなのつどい	178人													
デートDV講座	147人													
アンガーマネジメント	115人													
主な財源	府補	人権問題啓発事業費補助金（1/2）	396千円											
	府補	地域交流活性化支援事業費補助金（1/2）	11千円											
成果・課題	<p>○各種の取組を通して、男女共同参画の意識啓発を図ることができた。</p> <p>○幅広い年代の参画を得るため、事業内容の工夫が必要である。</p>													
所管課	市民環境部／市民課													

予算科目	03民生費	01社会福祉費	01社会福祉総務費	08社会福祉協議会活動助成事業																		
細事業名	01 社会福祉協議会運営費補助金			決算書 P.88																		
総合計画	計画項目	18 支え合い、助け合う地域福祉の推進																				
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額																		
67,500千円	67,500千円	0千円	100.0%	67,500千円																		
目的	京丹後市社会福祉協議会事務職員の人件費の補助を行うことで、円滑な協議会運営を支援し、社会福祉活動の充実を図る。																					
主要な事務・事業の概要	<p>○社会福祉協議会運営費補助金 67,500千円 ※社会福祉協議会の補助対象職員：19人</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>補助対象職員数</th> <th>補助金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H25</td> <td>18人</td> <td>71,924千円</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>18人</td> <td>71,924千円</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>18人</td> <td>70,050千円</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>17人</td> <td>67,500千円</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>19人</td> <td>67,500千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>社会福祉協議会は、社会福祉法第109条に規定された「地域福祉の推進」を目的とする社会福祉法人。市が策定した「地域福祉計画」と密接な関連を持ち、福祉関係機関や団体、地域住民等と連携しながら積極的に取組を進めている。</p>					補助対象職員数	補助金	H25	18人	71,924千円	H26	18人	71,924千円	H27	18人	70,050千円	H28	17人	67,500千円	H29	19人	67,500千円
	補助対象職員数	補助金																				
H25	18人	71,924千円																				
H26	18人	71,924千円																				
H27	18人	70,050千円																				
H28	17人	67,500千円																				
H29	19人	67,500千円																				
主な財源																						
成果・課題	地域福祉の推進を目的に、社会福祉協議会本所及び6支所の事務員人件費の補助を行うことで、協議会の円滑な運営に寄与するとともに、地域福祉活動の充実を図ることができた。																					
所管課	健康長寿福祉部/生活福祉課																					

予算科目	03民生費	01社会福祉費	01社会福祉総務費	09災害見舞金等事業																															
細事業名	01 災害見舞金等事業			決算書 P.88																															
総合計画	計画項目	18 支え合い、助け合う地域福祉の推進																																	
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額																															
3,598千円	3,648千円	50千円	98.6%	400千円																															
目的	被災された市民に対し見舞金等を支給し、被災者の生活を支援するとともに、台風災害による土砂等撤去事業を行う地区に対し補助金を交付し、早期の災害復旧を図る。																																		
主要な事務・事業の概要	<p>京丹後市災害見舞金等支給要綱の規定に基づき、火災及び台風災害により被災された市民に対し、災害見舞金及び災害弔慰金を支給した。 また、台風18号による災害復旧のため、被害のあった地区に対し、土砂等撤去事業補助金を交付した。</p> <p>○災害見舞金（火災によるもの）：5件 200千円</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">全 焼</th> <th colspan="2">部分焼</th> </tr> <tr> <th>件数</th> <th>見舞金</th> <th>件数</th> <th>見舞金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>住 家</td> <td>3件</td> <td>150千円</td> <td>1件</td> <td>20千円</td> </tr> <tr> <td>非 住 家</td> <td>1件</td> <td>30千円</td> <td>0件</td> <td>0千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>○災害見舞金（台風18号：62件、台風21号：入院1件） 1,280千円</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>件数</th> <th>見舞金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>半 壊</td> <td>3件</td> <td>90千円</td> </tr> <tr> <td>床上浸水</td> <td>59件</td> <td>1,180千円</td> </tr> <tr> <td>負傷入院</td> <td>1件</td> <td>10千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>○災害弔慰金（火災によるもの）：2件 600千円</p> <p>○台風18号災害土砂等撤去事業補助金：9地区 1,518千円 住宅及び集会施設等に流入又は堆積した土砂等の撤去事業を行った地区に対し、重機借上に係る費用の1/2（上限30万円）を補助した。</p>					全 焼		部分焼		件数	見舞金	件数	見舞金	住 家	3件	150千円	1件	20千円	非 住 家	1件	30千円	0件	0千円		件数	見舞金	半 壊	3件	90千円	床上浸水	59件	1,180千円	負傷入院	1件	10千円
	全 焼		部分焼																																
	件数	見舞金	件数	見舞金																															
住 家	3件	150千円	1件	20千円																															
非 住 家	1件	30千円	0件	0千円																															
	件数	見舞金																																	
半 壊	3件	90千円																																	
床上浸水	59件	1,180千円																																	
負傷入院	1件	10千円																																	
主な財源	繰入金	災害対策基金繰入金	1,500千円																																
成果・課題	○京丹後市災害見舞金等支給要綱の規定に基づき、災害見舞金及び災害弔慰金を支給することで、被災者の生活を支援することができた。 ○台風18号災害土砂等撤去事業補助金交付要綱を制定し補助金を交付することで、早期の災害復旧に寄与することができた。																																		
事業所管課	健康長寿福祉部/生活福祉課																																		

予算科目	03民生費	01社会福祉費	01社会福祉総務費	09災害見舞金等事業
細事業名	02 地域再建被災者住宅等支援事業			決算書 P.88
総合計画	計画項目	18 支え合い、助け合う地域福祉の推進		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考)当初予算額
10,972千円	11,972千円	1,000千円	91.6%	0千円
目的	京都府制度を活用し、台風18号災害で住宅等に被害を受けた市民が行う被災住宅の再建等に対し補助金を交付することにより、被災住宅の復旧を図る。			
主要な 事務・ 事業の 概要	地域再建被災者住宅等支援事業費補助金交付要綱に基づき、台風18号災害で住宅等に被害を受けた市民に対し、地域再建被災者住宅等支援補助金を交付した。			
	○地域再建被災者住宅等支援補助金 10,972 千円			
	被害区分	被災住宅の再建方法	補助限度額	交付件数
	半壊	建替え・購入・補修	1,500千円	2件
	床上浸水	建替え・購入・補修	500千円	24件
計			26件	10,972千円
補助対象経費				
<ul style="list-style-type: none"> 住宅再建経費：被災住宅の再建等（建替、購入、補修）経費 住宅再建関連経費：被災住宅の清掃費、家具、家電製品購入費 等 				
参考	繰越明許費を除いた最終予算額		10,972千円	
	実質的な予算執行率		100.0%	
■平成30年度への繰越事業				
<ul style="list-style-type: none"> 地域再建被災者住宅等支援補助金（平成30年9月完成予定） 1,000千円 				
主な 財源	府補	地域再建被災者住宅等支援事業補助金（2/3）		5,980千円
	繰入金	災害対策基金繰入金		3,500千円
成果・ 課題	平成29年台風18号災害で半壊、床上浸水の被害を受けた住宅を再建するために補助金を交付することで、被災住宅の復旧を支援することができた。			
事業所管課	健康長寿福祉部/生活福祉課			

予算科目	03民生費	01社会福祉費	01社会福祉総務費	10健康と福祉のまちづくり審議会事業
細事業名	01 健康と福祉のまちづくり審議会事業			決算書 P.88
総合計画	計画項目	18 支え合い、助け合う地域福祉の推進		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考)当初予算額
288千円	301千円	13千円	95.6%	446千円
目的	審議会で市長の諮問に応じた各福祉分野の調査、研究及び審議等を行い、市民の健康づくりと福祉の増進を図る。			
主要な 事務・ 事業の 概要	○諮問内容：第7期高齢者保健福祉計画の策定について 第3次障害者計画の策定について 第5期障害福祉計画の策定について			
	審議会委員：14人 委員任期：平成29年5月25日から平成30年5月24日まで 審議会開催：2回 部会開催：高齢者福祉部会 5回 障害者福祉部会 6回 答申日：平成30年1月24日			
	<ul style="list-style-type: none"> 委員報酬 費用弁償 消耗品費（コピー用紙） 			260千円 24千円 4千円
	主な財源			
	成果・課題			
第7期高齢者保健福祉計画、第3次障害者計画及び第5期障害福祉計画の策定に向けた審議を行い、市長へ答申することができた。				
所管課	健康長寿福祉部/生活福祉課			

予算科目	03民生費	01社会福祉費	01社会福祉総務費	11峰山総合福祉センター-管理事業																		
細事業名	01 峰山総合福祉センター-管理事業			決算書 P.88																		
総合計画	計画項目	18 支え合い、助け合う地域福祉の推進																				
決算額①	最終予算額②	不用額②-①	執行率	(参考)当初予算額																		
14,486千円	14,651千円	165千円	98.8%	10,869千円																		
目的	福祉事務所としての峰山総合福祉センターの維持管理のほか、市民や各種団体に会議・イベント等で幅広く活用していただけるよう設備機能を維持管理する。																					
主要な事務・事業の概要	<p>○センター維持管理経費 14,486千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費(清掃・衛生消耗品、蛍光管、玄関マットほか) 153千円 ・燃料費(冷暖房用灯油代) 1,520千円 ・光熱水費(電気、上下水道) 4,691千円 ・修繕料(自家発電設備修繕、地下ピット排水ポンプ修繕ほか) 2,026千円 ・通信運搬費(FAX通信料、火災通報用回線通信料) 109千円 ・手数料(貯水槽法定検査、地下タンク検査) 295千円 ・火災保険料 37千円 ・日直代行業務委託料(業務時間外、休日・祝日等貸館対応) 1,233千円 ・施設清掃委託料(センター内清掃・福祉団体へ委託) 309千円 ・設備維持管理及び保守点検業務委託料(自家用電気工作物保安管理、消防設備、エレベーター保守ほか) 2,146千円 ・土地借上料(公用車駐車場) 350千円 ・清掃用具借上料 19千円 ・工事請負費(峰山総合福祉センター外壁改修等工事) 1,598千円 <p>○峰山総合福祉センター利用実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>利用件数</th> <th>利用人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コミュニティホール</td> <td>272件</td> <td>19,476人</td> </tr> <tr> <td>研修室</td> <td>123件</td> <td>1,085人</td> </tr> <tr> <td>和室1</td> <td>56件</td> <td>1,418人</td> </tr> <tr> <td>和室2</td> <td>40件</td> <td>301人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>491件</td> <td>22,280人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※利用件数及び利用人数は、利用申請書により計上。</p>					利用件数	利用人数	コミュニティホール	272件	19,476人	研修室	123件	1,085人	和室1	56件	1,418人	和室2	40件	301人	合計	491件	22,280人
	利用件数	利用人数																				
コミュニティホール	272件	19,476人																				
研修室	123件	1,085人																				
和室1	56件	1,418人																				
和室2	40件	301人																				
合計	491件	22,280人																				
主な財源	使用料 峰山総合福祉センター-使用料	580千円																				
	使用料 公有財産使用料	43千円																				
	諸収入 職員労働組合事務所水道使用料負担金	12千円																				
成果・課題	<p>○適正な施設管理により福祉事務所の機能維持を図るとともに、総合福祉センターとして市民や各種団体に幅広く利用してもらい、市民の健康づくりと福祉の充実を図ることができた。</p> <p>○施設の老朽化が進んでいる中、安全性を最優先に修繕等を行ったが、今後も計画的に維持管理を行う必要がある。</p>																					
所管課	健康長寿福祉部/生活福祉課																					

予算科目	03民生費	01社会福祉費	01社会福祉総務費	12網野健康福祉センター-管理事業
細事業名	01 網野健康福祉センター-管理事業			決算書 P.88
総合計画	計画項目	18 支え合い、助け合う地域福祉の推進		
決算額①	最終予算額②	不用額②-①	執行率	(参考)当初予算額
6,064千円	6,272千円	208千円	96.6%	4,729千円
目的	網野健康福祉センターの維持管理のほか、住民の健康づくりとまちづくりの推進を図る。			
主要な事務・事業の概要	<p>行政推進の拠点となる庁舎の維持管理経費や各種保守点検、行政事務執行上必要な消耗品費、燃料費、光熱水費等の経費等を支出した。</p> <p>○センター維持管理経費【所管：網野市民局】 5,769千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費(蛍光灯ほか) 116千円 ・光熱水費及び燃料費(電気、上下水道、軽油) 2,578千円 ・修繕料(玄関屋根防水工事ほか) 1,362千円 ・通信運搬費(電話代) 119千円 ・施設清掃委託料(センター内掃除) 278千円 ・設備保守点検等業務委託料(自家用電気工作物保安管理、エレベーター保守点検ほか) 1,241千円 ・デマンド監視業務委託料 54千円 ・火災保険料 21千円 <p>○網野庁舎宿日直移転経費【所管：政策企画課】 295千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・網野庁舎休日・夜間窓口表示 6千円 ・修繕料(宿直室ガス配管等修繕、看板付替等) 143千円 ・LAN配線委託料 54千円 ・宿直室エアコン設置工事 92千円 <p><施設の主な業務内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域包括支援センター分室 (介護に関する相談、支援、予防事業) ・指定通所介護事業所 (要介護者のデイサービス) 			
主な財源	諸収入 網野健康福祉センター-光熱水費負担金	175千円		
	諸収入 公衆電話代	1千円		
成果・課題	<p>○住民の健康づくりとまちづくりを推進する拠点施設として円滑な運営を行った。</p> <p>○宿日直室を網野保健センターへ移転させることにより、利用者及び職員等の安全を確保することができた。</p> <p>○経年劣化によりエレベーターや空調機など機器の維持修繕費用の増加が見込まれるため、計画的に修繕を行う必要がある。</p>			
所管課	市長公室/網野市民局、政策企画課			

予算科目	03民生費	01社会福祉費	01社会福祉総務費	13国民健康保険事業特別会計繰出金
細事業名	01 国民健康保険事業特別会計繰出金			決算書 P.88
総合計画	計画項目	9 地域包括医療・ケア体制の充実		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額
441,064千円	441,064千円	0千円	100.0%	473,692千円
目的	国民健康保険事業の運営に必要な経費のうち、国民健康保険法及び国通知等に基づく、一般会計から国民健康保険事業特別会計への繰出金			
主要な事務・事業の概要	<p>国民健康保険事業を安定的に運営するために、国民健康保険法及び国通知等に基づき一般会計から国民健康保険事業特別会計に所要額を繰り出した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○保険基盤安定繰出金 304,889千円 <ul style="list-style-type: none"> ・保険税軽減分：(府3/4、市1/4) 194,484千円 低所得者に対する7割・5割・2割の法定軽減を公費で補てん ・保険者支援分：(国1/2、府1/4、市1/4) 110,405千円 保険税軽減分の対象となった被保険者に応じて、平均保険税の一定割合を補てん ○出産育児一時金繰出金 10,888千円 <ul style="list-style-type: none"> ・出産育児一時金の2/3を繰出すもの 平成29年度実績：39件 ○その他繰出金 125,287千円 <ul style="list-style-type: none"> ・財政安定化事業繰出金 51,903千円 国保財政の安定化のために地方交付税措置された繰出金 ・事務費繰出金 29,059千円 国民健康保険事業の運営に必要な事務費に係る繰出金 ・国民健康保険事業特別会計支援分 44,325千円 国民健康保険事業の支援に係る繰出金 			
主な財源	国負	国民健康保険基盤安定負担金(支援分)(1/2)	55,203千円	
	府負	国民健康保険基盤安定負担金(軽減分)(3/4)	145,863千円	
	府負	国民健康保険基盤安定負担金(支援分)(1/4)	27,601千円	
成果・課題				
所管課	市民環境部/保険事業課			

予算科目	03民生費	01社会福祉費	01社会福祉総務費	14災害時要配慮者支援事業
細事業名	01 災害時要配慮者支援事業			決算書 P.88
総合計画	計画項目	18 支え合い、助け合う地域福祉の推進		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額
265千円	271千円	6千円	97.7%	335千円
目的	災害時の避難支援プランに基づき、避難行動要支援者台帳の継続的な管理を行うため、関係機関との情報共有を図り、災害に備えた地域の協力体制づくりを推進する。			
主要な事務・事業の概要	<p>避難行動要支援者登録台帳の管理・定期更新を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○消耗品費(区長・民生児童委員保管台帳用ファイル等) 40千円 ○通信運搬費(郵送料) 119千円 ○災害時要支援者支援システム保守委託料 106千円 <p>【避難行動要支援者登録台帳】 災害が発生する可能性がある時又は発生した場合、自力では避難が困難な在宅の高齢者や障害者の方などを、地域の方々や消防署などが協力し、助け合いながらスムーズな避難行動を行うことを目的として、避難行動要支援者登録台帳を整備している。 この台帳は、毎年3月1日を基準日として、区長、民生児童委員の協力により見直しを行っている。 ※要支援者台帳登録者数：1,560人(平成30年3月31日現在)</p> <p>【台帳共有先】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治区 ・民生児童委員 ・市の関係部署 長寿福祉課、障害者福祉課、健康推進課、総務課、各市民局、消防署 ・京丹後警察署 ・京丹后市社会福祉協議会 ・避難支援者 			
主な財源				
成果・課題	<p>○区長、民生児童委員の協力のもと、要支援者台帳を定期更新することにより、災害時における要支援者の避難誘導等の体制を整えることができた。</p> <p>○台帳の定期更新を行い、地域住民の意識の向上を図るとともに、地域の防災組織、市の関係部署、関係機関及び関係団体との連携を強め、台帳を使った避難訓練の更なる実施など、災害時の体制整備を強化する必要がある。</p>			
所管課	健康長寿福祉部/生活福祉課			

予算科目	03民生費	01社会福祉費	01社会福祉総務費	15国民年金事務																								
細事業名	01 国民年金事務			決算書 P.88																								
総合計画	計画項目	9 地域包括医療・ケア体制の充実																										
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額																								
585千円	658千円	73千円	88.9%	658千円																								
目的	国（厚生労働省）からの法定受託事務として、国民年金の資格関係・保険料免除・年金裁定請求等の受付・進達事務や年金制度の周知を行う。																											
主要な事務・事業の概要	<p>年金に関する各種届出や申請等の受理及び審査を行うとともに、市民からの様々な年金に関する相談に対応した。また、年金受給権の確保や満額の年金が受給できるよう年金制度の周知を行った。</p> <p>あわせて、在日外国籍高齢者のうち老齢基礎年金の受給資格を得ることができなかった方へ特別給付金を支給した。</p> <table border="0"> <tr> <td>○旅費</td> <td>国民年金事務説明会ほか</td> <td>27千円</td> </tr> <tr> <td>○消耗品費</td> <td>事務用品</td> <td>11千円</td> </tr> <tr> <td>○通信運搬費</td> <td>進達書類郵送料</td> <td>53千円</td> </tr> <tr> <td>○使用料及び賃借料</td> <td>有料道路通行料等</td> <td>14千円</td> </tr> <tr> <td>○扶助費</td> <td>外国籍高齢者特別給付金</td> <td>480千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>8月支給：2人</td> <td>160千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>12月支給：2人</td> <td>160千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>4月支給：2人</td> <td>160千円</td> </tr> </table>				○旅費	国民年金事務説明会ほか	27千円	○消耗品費	事務用品	11千円	○通信運搬費	進達書類郵送料	53千円	○使用料及び賃借料	有料道路通行料等	14千円	○扶助費	外国籍高齢者特別給付金	480千円		8月支給：2人	160千円		12月支給：2人	160千円		4月支給：2人	160千円
○旅費	国民年金事務説明会ほか	27千円																										
○消耗品費	事務用品	11千円																										
○通信運搬費	進達書類郵送料	53千円																										
○使用料及び賃借料	有料道路通行料等	14千円																										
○扶助費	外国籍高齢者特別給付金	480千円																										
	8月支給：2人	160千円																										
	12月支給：2人	160千円																										
	4月支給：2人	160千円																										
主な財源	国委 国民年金取扱事務委託金			104千円																								
成果・課題	<p>○資格取得等の受付、保険料納付に係る相談、保険料申請免除等の事務を適正に行い、国民年金未加入者や保険料未納者の減少に努め、年金受給権の確保に寄与することができた。また、外国籍高齢者への特別給付金の支給により、生活の維持・向上に寄与することができた。</p> <p>○年金制度は法改正が頻繁に行われるため、今後も日本年金機構との協力・連携を強化し、知識の向上と適正な事務処理を行う必要がある。</p>																											
所管課	市民環境部／保険事業課																											

予算科目	03民生費	01社会福祉費	01社会福祉総務費	17京丹後市社会福祉大会開催事業						
細事業名	01 京丹後市社会福祉大会開催事業			決算書 P.88						
総合計画	計画項目	18 支え合い、助け合う地域福祉の推進								
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額						
36千円	85千円	49千円	42.3%	125千円						
目的	福祉関係者が一堂に会し、社会福祉大会を開催することで、地域福祉の発展と市民一人ひとりが地域で安心して暮らせる福祉社会の形成を図る。									
主要な事務・事業の概要	<table border="0"> <tr> <td>○報償費（講演会講師謝金）</td> <td>20千円</td> </tr> <tr> <td>○需用費（消耗品）</td> <td>9千円</td> </tr> <tr> <td>○通信運搬費（返信はがき代）</td> <td>7千円</td> </tr> </table> <p>【概要】</p> <p>共催：京丹後市社会福祉協議会</p> <p>開催時期：平成29年11月25日（土）</p> <p>開催場所：京丹後市峰山総合福祉センター 2階 コミュニティホール</p> <p>内容：第1部 表彰式典 京丹後市功績者表彰 20人</p> <p>第2部 記念講演 演題 目で聴くワークショップ 講師 KBS京都放送 手話と字幕の番組「目で聴くテレビ」 手話キャスター 山本 真記子 氏</p> <p>参加人数：約180人</p>				○報償費（講演会講師謝金）	20千円	○需用費（消耗品）	9千円	○通信運搬費（返信はがき代）	7千円
○報償費（講演会講師謝金）	20千円									
○需用費（消耗品）	9千円									
○通信運搬費（返信はがき代）	7千円									
主な財源										
成果・課題	市民、社会福祉協議会、社会福祉施設、民生児童委員及び行政等の福祉関係者が一堂に会し、それぞれの役割を再認識するとともに、相互の連携を深めることができた。									
所管課	健康長寿福祉部／生活福祉課									

予算科目	03民生費	01社会福祉費	01社会福祉総務費	18地域福祉計画策定事業	
細事業名	01 地域福祉計画策定事業			決算書	P.88
総合計画	計画項目	18 支え合い、助け合う地域福祉の推進			
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考)当初予算額	
320千円	341千円	21千円	93.8%	427千円	
目的	第3次地域福祉計画（平成29年度～平成33年度）の策定を行い、周知を図る。				
主要な事務・事業の概要	<p>平成29年6月に「第3次京丹後市地域福祉計画」を策定。計画書を印刷し、民生児童委員、庁内関係部署、関係機関に配布した。</p> <p>○印刷製本費 320千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉計画計画書 450冊 ・ダイジェスト版 1,000部 				
主な財源					
成果・課題	<p>○第3次地域福祉計画の計画書及びダイジェスト版の印刷製本を行い、民生児童委員などの福祉関係者及び行政関係者などに配布することで、現状と課題を共有することができた。</p> <p>○市民、関係機関・団体、福祉サービス事業者、行政が計画に位置づけた取組を実施していくことが必要である。</p>				
所管課	健康長寿福祉部/生活福祉課				

予算科目	03民生費	01社会福祉費	01社会福祉総務費	19くらしとしごと寄り添い支援事業																
細事業名	01 自立相談支援事業			決算書	P.90															
総合計画	計画項目	18 支え合い、助け合う地域福祉の推進																		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考)当初予算額																
14,626千円	14,806千円	180千円	98.7%	13,583千円																
目的	多様な問題を抱える生活困窮者に対して、伴走型の支援等によって自立の促進を図るとともに、生活困窮者支援を通じた地域内外のネットワークを構築する。																			
主要な事務・事業の概要	<p>○自立相談支援員（嘱託職員）の任用 9,520千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報酬（自立相談支援員4人） 8,059千円 ・社会保険料、雇用保険料 1,305千円 ・費用弁償（通勤費） 156千円 <p>○その他相談支援等経費 2,977千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修等旅費（自立相談支援員、事務職員） 185千円 ・通信運搬費（電話代、光回線使用料等） 676千円 ・相談支援等公用車経費（リース料、保険料、修繕費、燃料費） 684千円 ・コピー機借上料 79千円 ・ソフトウェア使用料 43千円 ・消耗品費（事務用品、コピーチャージ料） 356千円 ・その他支援センター維持管理等経費 954千円 <p>○過年度国庫支出金返還金（生活困窮者自立支援負担金） 2,129千円</p> <p>《支援実績》</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>新規相談者数 (うち市民相談)</th> <th>前年度から 引き継ぎ数</th> <th>プラン 作成数</th> <th>就労者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H28</td> <td>129人 (81人)</td> <td>9人</td> <td>41件</td> <td>15人</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>158人 (79人)</td> <td>43人</td> <td>67件</td> <td>10人</td> </tr> </tbody> </table>					年度	新規相談者数 (うち市民相談)	前年度から 引き継ぎ数	プラン 作成数	就労者数	H28	129人 (81人)	9人	41件	15人	H29	158人 (79人)	43人	67件	10人
年度	新規相談者数 (うち市民相談)	前年度から 引き継ぎ数	プラン 作成数	就労者数																
H28	129人 (81人)	9人	41件	15人																
H29	158人 (79人)	43人	67件	10人																
主な財源	国負 使用料	生活困窮者自立支援負担金 (3/4) 公有財産使用料			9,188千円 281千円															
成果・課題	伴走型支援による面談から各種制度へのつながりや、就労へのステップ段階で、庁内や地域での連携が進んできた。																			
所管課	健康長寿福祉部/生活福祉課																			

予算科目	03民生費	01社会福祉費	01社会福祉総務費	19くらしとこと寄り添い支援事業																								
細事業名	02 離職者等支援事業			決算書 P.90																								
総合計画	計画項目	18 支え合い、助け合う地域福祉の推進																										
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考)当初予算額																								
144千円	144千円	0千円	100.0%	1,560千円																								
目的	離職等で経済的に困窮し、住宅喪失又は喪失のおそれのある方に対して住居費を支給するほか、必要な方には緊急一時的に宿泊場所を提供し、再就労に向けた支援を行う。																											
主要な事務・事業の概要	<p>○緊急一時生活支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・使用料及び賃借料（施設使用料） 144千円 <p>≪支援実績≫</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>利用人数</th> <th>利用日数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成27年度</td> <td>1人</td> <td>31日</td> </tr> <tr> <td>平成28年度</td> <td>1人</td> <td>42日</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>2人</td> <td>24日</td> </tr> </tbody> </table> <p>※離職者住宅支援給付事業補助金（平成29年度実績なし）</p> <p>≪支援実績≫</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>利用人数</th> <th>利用月数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成27年度</td> <td>1人</td> <td>4か月</td> </tr> <tr> <td>平成28年度</td> <td>1人</td> <td>3か月</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				年度	利用人数	利用日数	平成27年度	1人	31日	平成28年度	1人	42日	平成29年度	2人	24日	年度	利用人数	利用月数	平成27年度	1人	4か月	平成28年度	1人	3か月	平成29年度		
年度	利用人数	利用日数																										
平成27年度	1人	31日																										
平成28年度	1人	42日																										
平成29年度	2人	24日																										
年度	利用人数	利用月数																										
平成27年度	1人	4か月																										
平成28年度	1人	3か月																										
平成29年度																												
主な財源	国補	生活困窮者自立支援補助金（2/3）	95千円																									
成果・課題	離職等生活困窮により住居を失った方に緊急一時的な宿泊場所を提供することで、生活困窮者の自立を支援することができた。																											
所管課	健康長寿福祉部/生活福祉課																											

予算科目	03民生費	01社会福祉費	01社会福祉総務費	19くらしとこと寄り添い支援事業
細事業名	03 就労準備支援事業			決算書 P.90
総合計画	計画項目	18 支え合い、助け合う地域福祉の推進		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考)当初予算額
21,844千円	22,108千円	264千円	98.8%	20,995千円
目的	直ちに一般就労することが困難な方に対して、生活基礎能力の習得や就職活動に向けた技術、知識の取得、個々の適性を見極め等を計画的かつ一貫して支援する。			
主要な事務・事業の概要	<p>○自立相談支援員（嘱託職員）の任用 5,168千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就労準備支援員報酬（2人） 4,363千円 ・就労準備支援員共済、費用弁償（通勤費含む） 805千円 <p>○就労準備支援事業委託料 14,038千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通所型訓練による就労準備支援事業 14,000千円 <ul style="list-style-type: none"> 委託先：企業組合労協センター事業団 利用者数：16人（生活困窮13人、生活保護3人） ・短期訓練による就労準備支援事業 38千円 <ul style="list-style-type: none"> 委託先：一般社団法人京都自立就労サポートセンター <p>①ものづくり体験事業 30千円</p> <p>②食生活見直しセミナー 8千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・居場所づくり事業（直営事業） <ul style="list-style-type: none"> 利用者数：10人 <p>○その他事業運営経費 1,204千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就労支援員研修等旅費（事務職員含む） 155千円 ・消耗品費 70千円 ・燃料、光熱水費 498千円 ・施設維持管理費（火災保険、修繕、保守委託料など） 121千円 ・工事請負費（エアコン設置工事） 95千円 ・備品購入費（AED更新 1台） 265千円 <p>○過年度国庫支出金返還金（生活困窮者自立支援補助金） 1,434千円</p>			
主な財源	国補	生活困窮者自立支援補助金（2/3・1/2）	12,961千円	
	繰入金	ふるさと応援基金繰入金	6,000千円	
成果・課題	通所型訓練事業について、利用者16人のうち3人が訓練を修了、うち1人の就労につなげることができた（2人は他機関（就労継続事業所）へ移行）。			
所管課	健康長寿福祉部/生活福祉課			

予算科目	03民生費	01社会福祉費	01社会福祉総務費	19くらしとしごと寄り添い支援事業																				
細事業名	04 子どもの学習支援事業			決算書 P.90																				
総合計画	計画項目	18 支え合い、助け合う地域福祉の推進																						
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考)当初予算額																				
2,676千円	2,812千円	136千円	95.1%	4,193千円																				
目的	生活保護受給世帯の子どもを中心に貧困の連鎖を防止するため、学習支援員が対象世帯を訪問し、子どもの学習支援と併せて家庭での学習環境などを整える。																							
主要な事務・事業の概要	<p>○学習支援員（嘱託職員）の任用 2,516千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報酬（学習支援員1人） 2,098千円 ・社会保険料、雇用保険料 336千円 ・費用弁償（通勤費） 63千円 ・消耗品費（学習用教材） 10千円 ・ソフトウェア使用料（支援用パソコン） 9千円 <p>○スポット学習支援員（臨時職員）の任用 160千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・臨時職員賃金 160千円 <p>≪支援実績≫</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>対象世帯数</th> <th>対象小学生</th> <th>対象中学生</th> <th>延べ訪問回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成27年度</td> <td>7世帯</td> <td>9人</td> <td>4人</td> <td>209回</td> </tr> <tr> <td>平成28年度</td> <td>7世帯</td> <td>6人</td> <td>7人</td> <td>171回</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>7世帯</td> <td>6人</td> <td>6人</td> <td>236回</td> </tr> </tbody> </table>				年度	対象世帯数	対象小学生	対象中学生	延べ訪問回数	平成27年度	7世帯	9人	4人	209回	平成28年度	7世帯	6人	7人	171回	平成29年度	7世帯	6人	6人	236回
年度	対象世帯数	対象小学生	対象中学生	延べ訪問回数																				
平成27年度	7世帯	9人	4人	209回																				
平成28年度	7世帯	6人	7人	171回																				
平成29年度	7世帯	6人	6人	236回																				
主な財源	国負 生活困窮者自立支援負担金（1/2）			1,337千円																				
成果・課題	<p>○戸別訪問を重ねることで世帯全体の実態把握が可能となり、学習支援だけではなく、世帯の日常生活の支援、親への養育支援などを通じて、子どもの将来に向けたきめ細やかで包括的な支援を行うことができた。</p> <p>○訪問支援には信頼関係の構築が重要であるため、支援が必要となった場合は、できるだけ早い段階（時期）から支援に入る必要がある。</p>																							
所管課	健康長寿福祉部/生活福祉課																							

予算科目	03民生費	01社会福祉費	01社会福祉総務費	20臨時福祉給付金給付事業
細事業名	01 臨時福祉給付金給付事業			決算書 P.90
総合計画	計画項目	18 支え合い、助け合う地域福祉の推進		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考)当初予算額
1,732千円	1,732千円	0千円	100.0%	0千円
目的	臨時福祉給付金給付事業費国庫補助金について、実績精算により返還するもの。			
主要な事務・事業の概要	<p>○臨時福祉給付金過年度国庫支出金返還金 1,732千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度年金生活者等支援臨時福祉給付金（障害・遺族基礎年金受給者向け）給付事業費補助金の確定に伴う返還 60千円 ・平成28年度臨時福祉給付金等給付事務費補助金の確定に伴う返還 610千円 ・平成28年度（29繰越分）臨時福祉給付金等給付事業費補助金の確定に伴う返還 1,062千円 			
主な財源				
成果・課題	補助金額確定に伴い、適正に返還事務を行うことができた。			
所管課	健康長寿福祉部/生活福祉課			

予算科目	03民生費	01社会福祉費	01社会福祉総務費	20臨時福祉給付金給付事業
細事業名	01 臨時福祉給付金給付事業（繰越）			決算書 P.90
総合計画	計画項目	18 支え合い、助け合う地域福祉の推進		
決算額①	最終予算額②	不用額②-①	執行率	(参考)当初予算額
91,923千円	118,472千円	26,549千円	77.5%	118,472千円
目的	臨時的な措置として給付金を支給することで、低所得者の消費税率引上げによる影響を緩和させる。			
主要な事務・事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○経済対策臨時福祉給付金事業費 89,880千円 <ul style="list-style-type: none"> ・支給額 1人につき15,000円 ・支給決定人数 5,992人（受付期間：平成29年2月1日～7月31日） ○経済対策臨時福祉給付金事務費 2,043千円 <ul style="list-style-type: none"> ・時間外勤務手当 68千円 ・消耗品費（事務用品） 21千円 ・通信運搬費（郵送料） 429千円 ・手数料（振込料金取扱手数料） 499千円 ・委託料（事務補助業務人材派遣委託料） 1,026千円 			
主な財源	国補	経済対策臨時福祉給付金給付事業費補助金（10/10）	89,880千円	
	国補	経済対策臨時福祉給付金給付事務費補助金（10/10）	2,043千円	
成果・課題	適正な事務を行い、申請者へ適切に支給することができた。			
所管課	健康長寿福祉部／生活福祉課			

予算科目	03民生費	01社会福祉費	01社会福祉総務費	50社会福祉総務一般経費
細事業名	01 社会福祉総務一般経費			決算書 P.90
総合計画	計画項目	18 支え合い、助け合う地域福祉の推進		
決算額①	最終予算額②	不用額②-①	執行率	(参考)当初予算額
9,813千円	10,193千円	380千円	96.2%	10,398千円
目的	福祉事務所の円滑な運営を行うための事務経費のほか、ひとり親家庭等の自立や障害者の社会参加を促進するため、社会福祉団体に補助金を交付し、福祉の向上を図る。			
主要な事務・事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○福祉事務所共通物品購入経費（事務用品、封筒等） 3,329千円 ○福祉事務所公用車管理経費 4,158千円 <ul style="list-style-type: none"> ・修繕料（車検、定期点検、修理費等） 1,662千円 ・燃料費 1,609千円 ・役務費（自動車登録、自賠責保険料等） 749千円 ・公課費（自動車重量税） 138千円 ○社会福祉主事資格認定取得経費（1人） 150千円 ○社会福祉法人指導監査実務受講経費（1人） 59千円 ○旅費 155千円 ○母子家庭奨学金申請書に関する通知書郵送料 59千円 ○近畿ブロック都市福祉事務所長連絡協議会負担金 8千円 ○安全運転管理者講習会負担金 9千円 ○ごみ処理手数料 51千円 ○社会福祉団体事業補助金 1,609千円 <ul style="list-style-type: none"> ・母子寡婦福祉会活動補助金 500千円 ・障害者団体活動補助金 1,109千円 ○雪下ろし等緊急支援補助金 226千円 <ul style="list-style-type: none"> ・雪害緊急対策として除雪費用の一部を補助 ・補助率：除雪費用の1/2、1世帯20千円を上限 ・交付件数：24件 			
主な財源	国委	厚生労働統計調査事務委託金	4千円	
	諸収入	市有自動車損害共済金	550千円	
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ○社会福祉団体へ補助金の交付を行うことにより、ひとり親家庭等の自立や障害者の社会参加の促進に寄与することができた。 ○雪害緊急対策として、高齢者世帯等の除雪費用に対し補助金を交付することにより、社会的弱者の負担軽減に寄与することができた。 			
所管課	健康長寿福祉部／生活福祉課			

予算科目	03民生費	01社会福祉費	02障害者福祉費	02心身障害者扶養共済制度掛金助成事業
細事業名	01 心身障害者扶養共済制度掛金助成事業			決算書 P.90
総合計画	計画項目	19 地域で共に生きる障害者福祉の推進		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
311千円	312千円	1千円	99.6%	580千円
目的	心身障害者の保護者が加入する京都府心身障害者扶養共済制度の掛金の一部を助成し、将来に対し保護者が抱く不安を軽減し、障害者福祉の向上を図る。			
主要な事務・事業の概要	<p>心身障害者の保護者が納入した京都府心身障害者扶養共済制度の1口目の掛金について、京都府心身障害者扶養共済条例施行規則の減免対象外となる市民税課税（所得割）加入者に対し、3分の1を助成した。</p> <p>※加入者等が生活保護受給対象者である場合又は市民税非課税（所得割）世帯の場合は、掛金が全額減免される。</p> <p>○心身障害者扶養共済制度掛金助成金 311千円 交付時期：毎年9月（4～9月分）及び3月（10～3月分） 対象者数：9月交付10人（交付額157千円） 3月交付 9人（交付額154千円）</p>			
主な財源				
成果・課題	京都府の減免措置に加え、加入者掛金の3分の1を市が助成することにより、加入者の掛金負担の軽減を図ることができた。			
所管課	健康長寿福祉部／障害者福祉課			

予算科目	03民生費	01社会福祉費	02障害者福祉費	03通所費助成事業												
細事業名	01 通所費助成事業			決算書 P.90												
総合計画	計画項目	19 地域で共に生きる障害者福祉の推進														
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額												
3,470千円	3,470千円	0千円	100.0%	3,983千円												
目的	共同作業所等に通所している利用者の通所に係る交通費を助成し、障害者及びその保護者の経済的負担を軽減することで、社会参加と自立の促進を図る。															
主要な事務・事業の概要	<p>生活指導、職業訓練の場である共同作業所等の通所に必要な交通費を助成した。</p> <p>○共同作業所等通所費助成金 3,470千円 助成対象：施設通所のために利用する公共交通機関の運賃全額 延べ人数：724人（10事業所） 【参考】通所施設</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>法人名</th> <th>事業所名（延べ人数）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>社会福祉法人 よさのうみ福祉会</td> <td>峰山共同作業所（271人） みねやま作業所（104人） ゆうゆう作業所（133人） すまいる（11人） ワークセンター花音（22人）</td> </tr> <tr> <td>社会福祉法人 あみの福祉会</td> <td>だるまハウス（54人） 四つ葉ハウス（40人）</td> </tr> <tr> <td>社会福祉法人 久美の浜福祉会</td> <td>あおぞら（12人）</td> </tr> <tr> <td>特定非営利活動法人みらい</td> <td>みらい（25人）</td> </tr> <tr> <td>特定非営利活動法人つなぐ</td> <td>つなぐ（52人）</td> </tr> </tbody> </table>				法人名	事業所名（延べ人数）	社会福祉法人 よさのうみ福祉会	峰山共同作業所（271人） みねやま作業所（104人） ゆうゆう作業所（133人） すまいる（11人） ワークセンター花音（22人）	社会福祉法人 あみの福祉会	だるまハウス（54人） 四つ葉ハウス（40人）	社会福祉法人 久美の浜福祉会	あおぞら（12人）	特定非営利活動法人みらい	みらい（25人）	特定非営利活動法人つなぐ	つなぐ（52人）
法人名	事業所名（延べ人数）															
社会福祉法人 よさのうみ福祉会	峰山共同作業所（271人） みねやま作業所（104人） ゆうゆう作業所（133人） すまいる（11人） ワークセンター花音（22人）															
社会福祉法人 あみの福祉会	だるまハウス（54人） 四つ葉ハウス（40人）															
社会福祉法人 久美の浜福祉会	あおぞら（12人）															
特定非営利活動法人みらい	みらい（25人）															
特定非営利活動法人つなぐ	つなぐ（52人）															
主な財源	府補	未来づくり交付金（共同作業所等通所費助成金）	1,500千円													
成果・課題	障害者とその保護者の経済的負担を軽減することで、障害者の職業訓練と社会参加、自立の促進を支援することができた。															
所管課	健康長寿福祉部／障害者福祉課															

予算科目	03民生費	01社会福祉費	02障害者福祉費	04障害者等手当支給事業
細事業名	01 障害者等手当支給事業			決算書 P.90
総合計画	計画項目	19 地域で共に生きる障害者福祉の推進		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額
26,669千円	26,717千円	48千円	99.8%	27,628千円
目的	常時介護の必要な在宅重度障害児者への手当支給及び重度障害児者を自宅で介護している介護者への支援金支給により経済的支援を行い、障害者福祉の向上を図る。			
主要な事務・事業の概要	<p>在宅重度障害児者への経済的支援策として、国制度である障害児福祉手当及び特別障害者手当を支給した。また、在宅で重度障害児者を介護する家族等への経済的支援策として、市独自制度の介護支援金を支給した。</p> <p>(市独自制度)</p> <p>○在宅障害者介護支援金 600千円 8月支給分 12件(平成29年7月基準日)</p> <p>(国制度)</p> <p>○障害児福祉手当 5,235千円 手当月額：14,600円(平成29年3月分まで) 14,580円(平成29年4月から) 支給人数：延べ359人</p> <p>○特別障害者手当 20,834千円 手当月額：26,830円(平成29年3月分まで) 26,810円(平成29年4月から) 支給人数：延べ777人</p> <p>※支給対象月：平成29年2月～平成30年1月(年4回支給) ただし、資格喪失者に対しては随時支給</p>			
主な財源	国負	特別障害者手当等給付費負担金(3/4)	19,572千円	
成果・課題	手当・支援金の支給により、在宅重度障害児者等の経済的負担の軽減を図ることができた。			
所管課	健康長寿福祉部/障害者福祉課			

予算科目	03民生費	01社会福祉費	02障害者福祉費	05じん臓機能障害者通院交通費助成事業																																																
細事業名	01 じん臓機能障害者通院交通費助成事業			決算書 P.90																																																
総合計画	計画項目	19 地域で共に生きる障害者福祉の推進																																																		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額																																																
1,521千円	1,704千円	183千円	89.2%	2,204千円																																																
目的	慢性透析療法のため頻りに通院治療を必要とする透析患者が、公共交通機関や自家用車を利用して通院する場合、その交通費等を助成し、経済的負担の軽減を図る。																																																			
主要な事務・事業の概要	<p>透析療法のため通院しているじん臓機能障害者に対して、交通費と医療機関通院証明書料の一部を助成した。</p> <p>○じん臓機能障害者通院交通費助成金 1,348千円 公共交通機関での通院交通費又は、片道20kmを超える自家用車での通院実費(25円/km)のいずれかのうち、月10千円を上限として1/2を助成。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>峰山町</th> <th>大宮町</th> <th>網野町</th> <th>丹後町</th> <th>弥栄町</th> <th>久美浜町</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実人数</td> <td>3人</td> <td>2人</td> <td>5人</td> <td>2人</td> <td>2人</td> <td>16人</td> <td>30人</td> </tr> <tr> <td>助成額</td> <td>82千円</td> <td>120千円</td> <td>130千円</td> <td>61千円</td> <td>55千円</td> <td>900千円</td> <td>1,348千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>○じん臓機能障害者通院証明書料助成金 173千円 通院交通費助成に必要な医療機関の通院証明書の取得に対し、1回2千円を上限として助成。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>峰山町</th> <th>大宮町</th> <th>網野町</th> <th>丹後町</th> <th>弥栄町</th> <th>久美浜町</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実人数</td> <td>3人</td> <td>2人</td> <td>5人</td> <td>2人</td> <td>2人</td> <td>16人</td> <td>30人</td> </tr> <tr> <td>助成額</td> <td>17千円</td> <td>13千円</td> <td>13千円</td> <td>8千円</td> <td>4千円</td> <td>118千円</td> <td>173千円</td> </tr> </tbody> </table>					峰山町	大宮町	網野町	丹後町	弥栄町	久美浜町	合計	実人数	3人	2人	5人	2人	2人	16人	30人	助成額	82千円	120千円	130千円	61千円	55千円	900千円	1,348千円		峰山町	大宮町	網野町	丹後町	弥栄町	久美浜町	合計	実人数	3人	2人	5人	2人	2人	16人	30人	助成額	17千円	13千円	13千円	8千円	4千円	118千円	173千円
	峰山町	大宮町	網野町	丹後町	弥栄町	久美浜町	合計																																													
実人数	3人	2人	5人	2人	2人	16人	30人																																													
助成額	82千円	120千円	130千円	61千円	55千円	900千円	1,348千円																																													
	峰山町	大宮町	網野町	丹後町	弥栄町	久美浜町	合計																																													
実人数	3人	2人	5人	2人	2人	16人	30人																																													
助成額	17千円	13千円	13千円	8千円	4千円	118千円	173千円																																													
主な財源																																																				
成果・課題	じん臓機能障害を抱える方が安心して治療に専念できるよう、通院交通費と通院証明書の取得に対し助成金を交付することで、経済的な負担を軽減することができた。																																																			
所管課	健康長寿福祉部/障害者福祉課																																																			

予算科目	03民生費	01社会福祉費	02障害者福祉費	06障害者福祉施設整備助成事業		
総事業名	01 障害者福祉施設整備助成事業			決算書	P.90	
総合計画	計画項目	19 地域で共に生きる障害者福祉の推進				
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額		
2,552千円	2,558千円	6千円	99.7%	2,558千円		
目的	社会福祉法人への用地確保及び障害者福祉施設の建設に係る借入償還補助により、法人経営の安定と障害者福祉施設の充実を図る。					
主要な事務・事業の概要	<p>施設経営の安定化を図るため、用地確保及び施設整備における借入金の元金償還額の一部を助成した。</p> <p>○桃山の里土地借用料（面積：3,710.39㎡） 872千円 知的障害者施設「桃山の里」の土地借用料</p> <p>○久美の浜福祉会施設整備事業借入償還金補助金 1,680千円 施設整備借入金のうち元金償還額の一部補助（平成31年度まで）</p>					
主な財源						
成果・課題	障害福祉サービスを確保するための施設整備借入金の助成等を行うことで、円滑な事業運営の支援と障害者福祉サービスの充実を図ることができた。					
所管課	健康長寿福祉部/障害者福祉課					

予算科目	03民生費	01社会福祉費	02障害者福祉費	06障害者福祉施設整備助成事業		
総事業名	01 障害者福祉施設整備助成事業（繰越）			決算書	P.90	
総合計画	計画項目	19 地域で共に生きる障害者福祉の推進				
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額		
2,000千円	2,000千円	0千円	100.0%	2,000千円		
目的	社会福祉法人が障害者の生活援助施設（グループホーム）を整備するために要する経費の一部を補助することにより、法人経営の安定と障害者福祉施設の充実を図る。					
主要な事務・事業の概要	<p>○共同生活援助施設設置改修補助金 2,000千円 補助率：2分の1（上限2,000千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設置主体：社会福祉法人あみの福祉会 ・施設名称：共同生活住居「ほてい荘」（網野町下岡） ・総事業費：16,473千円 （うち国府補助金11,979千円、市補助金対象経費4,494千円） ・整備区分：グループホームの現行定員の増員を図るための増改築 ・完成年月：平成29年7月 					
主な財源						
成果・課題	障害福祉サービスを確保するための施設整備の助成を行うことで、円滑な事業運営の支援と障害者福祉サービスの充実を図ることができた。					
所管課	健康長寿福祉部/障害者福祉課					

予算科目	03民生費	01社会福祉費	02障害者福祉費	07障害福祉サービス事業																												
細事業名	01 障害福祉サービス事業			決算書 P.90																												
総合計画	計画項目	19 地域で共に生きる障害者福祉の推進																														
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額																												
1,564,254千円	1,564,350千円	96千円	99.9%	1,485,481千円																												
目的	障害のある方が自立した日常生活及び社会生活を営むことができるよう、一人ひとりの状態に合った障害福祉サービスの給付その他の支援を行い、障害者福祉を推進する。																															
主要な事務・事業の概要	<p>障害のある方の心身の状況や生活環境に応じて、障害福祉サービスの給付を決定するとともに、安定したサービス提供ができるよう事業所への支援等を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 手数料（障害福祉サービスに係る審査支払手数料） 1,956千円 ○ 負担金及び補助金 6,556千円 <ul style="list-style-type: none"> サービス利用者に対し各補助要綱に基づく支援を実施した事業所に対する補助金等 <ul style="list-style-type: none"> ・障害者福祉サービス等利用支援負担金：311千円 ・障害児通所利用支援：367千円 ・短期入所サービス利用支援：2,442千円 ・最重度強度行動障害者特別支援：2,255千円 ・重度心身障害児者ショートステイ利用支援：1,181千円 ○ 扶助費 1,555,742千円 <ul style="list-style-type: none"> ・障害児者が各種サービスを利用するための介護給付費等：1,551,646千円 <p>※介護給付費等関係〔延べ利用者数（平成30年3月末支給決定者数）〕</p> <table border="1"> <tr> <td>訪問系（居宅介護等）</td> <td>1,475人（182人）</td> <td>療養介護</td> <td>132人（11人）</td> </tr> <tr> <td>日中活動系（介護）</td> <td>3,033人（254人）</td> <td>計画相談</td> <td>1,524人（561人）</td> </tr> <tr> <td>日中活動系（訓練）</td> <td>2,631人（237人）</td> <td>児童発達支援</td> <td>821人（87人）</td> </tr> <tr> <td>短期入所</td> <td>514人（137人）</td> <td>放課後等デイサービス</td> <td>463人（42人）</td> </tr> <tr> <td>施設入所</td> <td>1,204人（103人）</td> <td>保育所等訪問支援</td> <td>31人（38人）</td> </tr> <tr> <td>共同生活援助</td> <td>935人（96人）</td> <td>障害児相談支援</td> <td>324人（128人）</td> </tr> <tr> <td>地域相談支援</td> <td>0人（0人）</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・サービス利用に係る利用者負担を軽減する支援給付費等：4,096千円 <p>※高額障害者福祉サービス及び障害者福祉サービス等利用支援費支給関係 高額適用（延べ37人）、補装具（延べ9人）、更生医療（延べ302人） 育成医療（延べ2人）、入所者医療（延べ37人）</p>				訪問系（居宅介護等）	1,475人（182人）	療養介護	132人（11人）	日中活動系（介護）	3,033人（254人）	計画相談	1,524人（561人）	日中活動系（訓練）	2,631人（237人）	児童発達支援	821人（87人）	短期入所	514人（137人）	放課後等デイサービス	463人（42人）	施設入所	1,204人（103人）	保育所等訪問支援	31人（38人）	共同生活援助	935人（96人）	障害児相談支援	324人（128人）	地域相談支援	0人（0人）		
訪問系（居宅介護等）	1,475人（182人）	療養介護	132人（11人）																													
日中活動系（介護）	3,033人（254人）	計画相談	1,524人（561人）																													
日中活動系（訓練）	2,631人（237人）	児童発達支援	821人（87人）																													
短期入所	514人（137人）	放課後等デイサービス	463人（42人）																													
施設入所	1,204人（103人）	保育所等訪問支援	31人（38人）																													
共同生活援助	935人（96人）	障害児相談支援	324人（128人）																													
地域相談支援	0人（0人）																															
主な財源	国負	介護給付費・訓練等給付費、障害児通所給付費負担金（1/2）	761,896千円																													
	府負	介護給付費・訓練等給付費、障害児通所給付費負担金（1/4）	387,946千円																													
	府補	障害者福祉サービス等利用支援事業費補助金（1/2）	1,696千円																													
	府補	心身障害者サービス利用支援事業費補助金（1/2）	1,403千円																													
	府補	重度心身障害児者ショートステイ利用支援事業費補助金（1/2）	591千円																													
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ○「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援する法律」と「児童福祉法」に基づいたサービス支給決定及び給付を適切に実施することができた。 ○利用者の経済状況に応じた負担軽減を実施することができた。 ○ニーズに応じた適切な給付ができるよう福祉サービス事業所と一層の連携を図っていく必要がある。 																															
所管課	健康長寿福祉部／障害者福祉課																															

予算科目	03民生費	01社会福祉費	02障害者福祉費	08自立支援医療事業
細事業名	01 自立支援医療事業			決算書 P.90
総合計画	計画項目	19 地域で共に生きる障害者福祉の推進		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額
21,117千円	22,195千円	1,078千円	95.1%	18,609千円
目的	障害の除去又は程度の軽減を目的に、都道府県が指定する医療機関で手術や血液透析等の医療を受けた場合、必要な医療費を公費で負担し、経済的負担の軽減を図る。			
主要な事務・事業の概要	<p>身体障害者の障害を除去又は軽減するために行われる更生医療費と身体に障害がある又は障害が残ると思われる病気にかかっている18歳未満の児童が手術等を行うことでその治療効果が期待できるものについて育成医療費を給付した。療養介護サービス利用者に対して療養介護医療費を給付した。更生医療対象外の在宅酸素療法等を受けている身体障害者に対して、特別対策事業として医療費の一部を助成した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○自立支援医療給付費 10,473千円 <ul style="list-style-type: none"> 障害名：肢体不自由、心臓機能障害、じん臓機能障害、免疫機能障害 認定人数：94人 医療の主な内容：人工関節置換術、ペースメーカー植込術、人工透析等 ○自立支援医療（育成医療）給付費 559千円 <ul style="list-style-type: none"> 障害名：音声・言語・そしゃく機能障害、肢体不自由、心臓機能障害等 認定人数：7人 医療の主な内容：左顎裂骨移植手術、合趾症手術、カテーテル心筋焼灼術等 ○自立支援医療特別対策事業給付費 66千円 <ul style="list-style-type: none"> 障害名：呼吸器機能障害、ぼうこう又は直腸の機能障害 認定人数：2人 対象医療：在宅酸素療法、ぼうこう又は直腸の機能障害となった原因疾患 ○自立支援医療（療養介護医療）給付費 9,985千円 <ul style="list-style-type: none"> 障害名：療養介護サービス受給者 認定人数：11人 対象医療：療養介護サービス受給者の療養医療費 ○審査支払事務手数料（国保連合会及び社会保険診療報酬支払基金） 34千円 			
主な財源	国負	障害者自立支援医療費負担金（1/2）	10,638千円	
	府負	障害者自立支援医療費負担金（1/4）	5,254千円	
	府補	障害者自立支援医療特別対策事業費補助金（1/2）	33千円	
成果・課題	医療費の負担を軽減することにより、障害者本人が安心して治療に専念することができ、障害者の日常生活能力の回復、改善を図ることができた。			
所管課	健康長寿福祉部／障害者福祉課			

予算科目	03民生費	01社会福祉費	02障害者福祉費	09補装具事業
細事業名	01 補装具事業			決算書 P.90
総合計画	計画項目	19 地域で共に生きる障害者福祉の推進		
決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額
12,075千円	12,076千円	1千円	99.9%	13,327千円
目的	身体障害児者等の身体機能を補完又は代替する補装具の購入及び修理に係る費用を支給することで、障害児者の安定した日常生活及び社会生活の維持・向上を図る。			
主要な事務・事業の概要	補装具の購入及び修理に係る費用を支給した。			
	○身体障害児補装具給付費 交付件数 ・購入：15件	3,205千円		
	○身体障害者補装具給付費 交付件数 ・購入：85件 ・修理：44件	8,870千円 7,791千円 1,079千円		
主な財源	国負	障害児者補装具給付費負担金(1/2)	6,957千円	
	府負	障害児者補装具給付費負担金(1/4)	3,019千円	
成果・課題	補装具の購入及び修理に係る費用を支給することによって、障害児者の経済的負担が軽減され、生活上の不便さを緩和したり、身体的条件を改善したりすることができた。			
所管課	健康長寿福祉部/障害者福祉課			

予算科目	03民生費	01社会福祉費	02障害者福祉費	10地域生活支援事業
細事業名	01 地域生活支援事業			決算書 P.90
総合計画	計画項目	19 地域で共に生きる障害者福祉の推進		
決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額
163,124千円	164,010千円	886千円	99.4%	169,888千円
目的	障害のある方が地域の中で自立した日常生活及び社会生活を営むことができるよう、総合的に支援する体制をつくり、障害者福祉の向上を図る。			
主要な事務・事業の概要	障害のある方に対して相談や意思疎通・移動支援、用具等の支給など各種事業を実施した。			
	事業名等	決算額	件数等(延べ)	
	意思疎通支援事業 ※手話通訳者の設置 手話通訳者・要約筆記奉仕員等の派遣	6,330千円	通訳等回数： 180回	
	手話奉仕員・要約筆記奉仕員養成事業	475千円	受講者数： 196人	
	在宅重度身体障害者訪問入浴サービス事業	3,128千円	利用回数： 249回	
	障害者相談支援事業(2事業者に委託)	17,200千円	相談件数： 1,853件	
	移動支援事業(9事業者に委託) ※屋外での移動が困難な方への外出支援	10,259千円	利用時間数：4,307時間	
	地域活動支援センター事業(3か所)	55,201千円	利用者数： 1,366人	
	障害者・児童日中一時支援事業	42,125千円	利用回数： 9,797回	
	重度障害児者入院時コミュニケーション支援事業	56千円	利用時間数： 35時間	
	自動車改造費・免許取得助成事業	395千円	交付者数： 4人	
	福祉タクシー利用券・福祉がらみ利用券交付事業	5,610千円	交付者数： 1,207人	
	成年後見制度利用支援事業	912千円	利用者数： 4人	
	難聴児補聴器購入費助成事業	74千円	交付件数： 1件	
	京都歯科サービスセンター北部診療所運営事業	110千円	患者数： 17人	
	日常生活用具給付事業※利用装具等用具	19,525千円	交付件数： 1,771件	
	小児慢性特定疾患児日常生活用具給付事業	30千円	交付件数： 1件	
	精神障害者社会復帰教室	28千円	開催回数： 19回	
	障害児通学支援事業 ※塾学校への通学支援	1,666千円	利用回数： 187回	
主な財源	国補	障害者地域生活支援事業費補助金(1/2)	39,808千円	
	府補	障害者地域生活支援事業費補助金(1/4)	19,904千円	
	府補	小児慢性特定疾患児日常生活用具給付事業費補助金(1/2)	15千円	
	府補	軽・中等度難聴児支援事業費補助金(1/2)	36千円	
	府補	未来づくり交付金(福祉がらみ等利用料助成事業)	2,500千円	
成果・課題	○相談支援をはじめとした各種事業を社会福祉法人等に委託し、総合的に支援する体制を充実させることで、円滑に事業を実施することができた。 ○各種の幅広い事業がある中、利用者にとってサービスの質を低下させず、地域で自立した生活を維持、向上できる適正な事業運営が実施されているかを精査し、より効果的・効率的な事業実施に努めていく必要がある。			
所管課	健康長寿福祉部/障害者福祉課			

予算科目	03民生費	01社会福祉費	02障害者福祉費	11障害者就労支援事業									
細事業名	01 障害者就労支援事業			決算書 P.90									
総合計画	計画項目	19 地域で共に生きる障害者福祉の推進											
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額									
6,352千円	6,361千円	9千円	99.8%	6,491千円									
目的	障害者の就労等を支援する事業を実施し、障害者の就労及び自立促進を図る。												
主要な事務・事業の概要	<p>○障害者職場実習促進事業 349千円 障害者の職場実習を受け入れた企業、実習生のサポートを行うジョブコーチを配置する社会福祉法人と実習生に対して奨励金を支給した。 また、市役所や図書館でも職場実習を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 福祉事業所奨励金 <table border="0"> <tr> <td>1社会福祉法人</td> <td>58日間</td> <td>232千円</td> </tr> </table> 企業等実習奨励金 <table border="0"> <tr> <td>3事業所</td> <td>30日間</td> <td>90千円</td> </tr> </table> 実習生実習奨励金 <table border="0"> <tr> <td>7人</td> <td>58日間</td> <td>27千円</td> </tr> </table> <p>○障害者施設製品販売支援事業補助金 6,000千円 障害者施設製品の常設販売店「クリエイティブショップくりくり」の運営経費の一部を助成した。</p> <p>○需用費 (雇用促進リーフレット用紙代・商工会員等配布) 3千円</p>				1社会福祉法人	58日間	232千円	3事業所	30日間	90千円	7人	58日間	27千円
1社会福祉法人	58日間	232千円											
3事業所	30日間	90千円											
7人	58日間	27千円											
主な財源	繰入金	ふるさと応援基金繰入金	5,000千円										
成果・課題	<p>○障害者職場実習を通じて、障害者の就労意欲と職場適応能力の向上支援を行い、企業に対しては、障害者雇用の促進を図ることができた。</p> <p>○常設販売店への運営支援を通じ、障害者施設製品の情報発信と障害者の就労意欲の向上の一助とすることができた。</p>												
所管課	健康長寿福祉部/障害者福祉課												

予算科目	03民生費	01社会福祉費	02障害者福祉費	50障害者福祉一般経費
細事業名	01 障害者福祉一般経費			決算書 P.90
総合計画	計画項目	19 地域で共に生きる障害者福祉の推進		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額
37,745千円	38,138千円	393千円	98.9%	28,243千円
目的	障害者福祉に関する各事業を行う上で必要となる事務を行うとともに、障害者総合支援法で規定されている審査会の設置・運営により、事業を円滑に行う。			
主要な事務・事業の概要	<p>障害者福祉に関する会議参加、施設・病院訪問、研修参加等の旅費、審査会並びに自立支援協議会に係る経費及びその他の一般事務経費を支出した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○報酬 障害支援区分等認定審査会委員報酬(5人、12回開催) 950千円 ○報償費 身体・知的・精神障害者相談員謝金(23人) 701千円 自立支援協議会事業者支援部会研修会講師謝金(6月) 10千円 ○賃金：臨時職員賃金(認定調査等) 35千円 ○旅費：認定調査員・障害者相談員費用弁償、職員会議等出張旅費 377千円 ○需用費：障害者計画書等印刷経費(400冊)、啓発リーフレット等 474千円 ○役務費 障害支援区分医師意見書作成料(122件)ほか 617千円 通信運搬費 67千円 ボランティア保険料 7千円 ○委託料 19,995千円 障害支援区分認定調査委託料(114件) 775千円 障害福祉システム導入、既存システム保守・改修委託料 19,127千円 バス運転委託料(団体行事、研修会参加)他 93千円 ○使用料及び賃借料(請求審査・集計ソフト借上料、有料道路通行料) 724千円 ○過年度国庫支出金返還金(自立支援給付費国庫負担金等) 12,388千円 ○負担金(システム改修負担金、丹後視力障害者福祉センター後援会費) 1,400千円 			
主な財源	国補	障害者総合支援事業費補助金(1/2・10/10)	696千円	
	国補	障害者地域生活支援事業費補助(1/2)	18千円	
	府補	障害者地域生活支援事業費補助(1/4)	8千円	
成果・課題	<p>○障害福祉サービスを提供の上で、障害者総合支援法で定められている審査会の適切な運営が実施できた。</p> <p>○障害福祉システムの年度末保守終了に伴うシステム更新及び法改正等に伴う既存システム改修等を適正に行ったことにより、障害者福祉に関する事務事業を円滑に行うことができた。</p>			
所管課	健康長寿福祉部/障害者福祉課			

予算科目	03民生費	01社会福祉費	03高齢者福祉費	01敬老祝い事業																																																																									
細事業名	01 敬老祝い事業			決算書 P.92																																																																									
総合計画	計画項目	20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり																																																																											
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考)当初予算額																																																																									
25,262千円	25,322千円	60千円	99.7%	27,124千円																																																																									
目的	高齢者の長寿を祝い、長年にわたる社会貢献に感謝の意を表するため、喜寿及び長寿の祝い品の贈呈並びに敬老会事業に対して補助金を交付する。																																																																												
主要な事務・事業の概要	喜寿（77歳）及び長寿（100歳以上）の方へ祝い品を贈呈するとともに、地区等主催の敬老会実施に対して補助金を交付した。																																																																												
	○喜寿、100歳以上の方への祝い品・筆耕料	1,109千円																																																																											
	○敬老会補助金（地区等開催）	24,153千円																																																																											
	敬老会の補助金対象年齢は、75歳以上（補助金2,000円/人+基礎額） ※基礎額：100人まで10,000円。50人増えるごとに5,000円増。																																																																												
	(単位：人、%)																																																																												
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">町別</th> <th rowspan="3">主催</th> <th colspan="4">敬老会</th> <th colspan="2">祝い品贈呈者数</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">対象者数 (75歳以上)</th> <th rowspan="2">参加者数</th> <th colspan="2">参加率 (%)</th> <th rowspan="2">100歳以上</th> <th rowspan="2">喜寿</th> </tr> <tr> <th>参加率</th> <th>前年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>峰山</td> <td>地区等</td> <td>2,259</td> <td>804</td> <td>35.6</td> <td>43.7</td> <td>11</td> <td>182</td> </tr> <tr> <td>大宮</td> <td>地区等</td> <td>1,627</td> <td>576</td> <td>35.4</td> <td>36.7</td> <td>15</td> <td>139</td> </tr> <tr> <td>網野</td> <td>地区等</td> <td>2,795</td> <td>963</td> <td>34.5</td> <td>36.6</td> <td>33</td> <td>201</td> </tr> <tr> <td>丹後</td> <td>地区等</td> <td>1,301</td> <td>465</td> <td>35.7</td> <td>44.0</td> <td>16</td> <td>90</td> </tr> <tr> <td>弥栄</td> <td>地区等</td> <td>1,110</td> <td>565</td> <td>50.9</td> <td>51.6</td> <td>13</td> <td>76</td> </tr> <tr> <td>久美浜</td> <td>地区等</td> <td>2,203</td> <td>750</td> <td>34.0</td> <td>33.8</td> <td>24</td> <td>120</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>11,295</td> <td>4,123</td> <td>36.5</td> <td>39.8</td> <td>112</td> <td>808</td> </tr> </tbody> </table>					町別	主催	敬老会				祝い品贈呈者数		対象者数 (75歳以上)	参加者数	参加率 (%)		100歳以上	喜寿	参加率	前年度	峰山	地区等	2,259	804	35.6	43.7	11	182	大宮	地区等	1,627	576	35.4	36.7	15	139	網野	地区等	2,795	963	34.5	36.6	33	201	丹後	地区等	1,301	465	35.7	44.0	16	90	弥栄	地区等	1,110	565	50.9	51.6	13	76	久美浜	地区等	2,203	750	34.0	33.8	24	120	合計		11,295	4,123	36.5	39.8	112	808
町別	主催	敬老会						祝い品贈呈者数																																																																					
		対象者数 (75歳以上)	参加者数	参加率 (%)				100歳以上	喜寿																																																																				
				参加率	前年度																																																																								
峰山	地区等	2,259	804	35.6	43.7	11	182																																																																						
大宮	地区等	1,627	576	35.4	36.7	15	139																																																																						
網野	地区等	2,795	963	34.5	36.6	33	201																																																																						
丹後	地区等	1,301	465	35.7	44.0	16	90																																																																						
弥栄	地区等	1,110	565	50.9	51.6	13	76																																																																						
久美浜	地区等	2,203	750	34.0	33.8	24	120																																																																						
合計		11,295	4,123	36.5	39.8	112	808																																																																						
主な財源	繰入金 市債	地域振興基金繰入金 過疎地域自立促進特別事業債（過疎対策債）	15,000千円 6,500千円																																																																										
成果・課題	敬老会の開催支援や喜寿及び100歳以上の方に対する祝い品の贈呈を通し、高齢者の長寿を祝い、長年にわたる社会貢献に感謝の意を表することができた。																																																																												
所管課	健康長寿福祉部/長寿福祉課																																																																												

予算科目	03民生費	01社会福祉費	03高齢者福祉費	02老人保護措置事業																																
細事業名	01 老人保護措置事業			決算書 P.92																																
総合計画	計画項目	20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり																																		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考)当初予算額																																
142,513千円	142,739千円	226千円	99.8%	144,753千円																																
目的	概ね65歳以上で、家族や住居の状況や経済的理由等により、居宅生活の継続が困難な方を養護老人ホームに入所措置し、生きがいのある健康で安らかな生活を確保する。																																			
主要な事務・事業の概要	老人福祉法に基づき、在宅での生活が困難な高齢者を入所判定委員会の判定結果により養護老人ホームに入所措置した。																																			
	○養護老人ホーム入所措置事務費	20千円																																		
	・入所及び退所事務手続時の職員旅費	3千円																																		
	・入所判定委員会開催経費																																			
	委員報償金（4,000円×委員2人×2回）	16千円																																		
	費用弁償	1千円																																		
	○養護老人ホーム入所措置費	142,493千円																																		
	(入所者数)																																			
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">施設名</th> <th rowspan="2">28年度末 入所者数</th> <th colspan="2">29年度中異動</th> <th rowspan="2">29年度末 入所者数</th> </tr> <tr> <th>入所</th> <th>退所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>満寿園（京丹後市）</td> <td>58人</td> <td>2人</td> <td>2人</td> <td>58人</td> </tr> <tr> <td>成相山青嵐荘（宮津市）</td> <td>7人</td> <td>0人</td> <td>0人</td> <td>7人</td> </tr> <tr> <td>三愛荘（福知山市）</td> <td>1人</td> <td>0人</td> <td>0人</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>第二光が丘ハウス（福井県越前町）</td> <td>0人</td> <td>1人</td> <td>0人</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>66人</td> <td>3人</td> <td>2人</td> <td>67人</td> </tr> </tbody> </table>				施設名	28年度末 入所者数	29年度中異動		29年度末 入所者数	入所	退所	満寿園（京丹後市）	58人	2人	2人	58人	成相山青嵐荘（宮津市）	7人	0人	0人	7人	三愛荘（福知山市）	1人	0人	0人	1人	第二光が丘ハウス（福井県越前町）	0人	1人	0人	1人	合計	66人	3人	2人	67人
施設名	28年度末 入所者数	29年度中異動		29年度末 入所者数																																
		入所	退所																																	
満寿園（京丹後市）	58人	2人	2人	58人																																
成相山青嵐荘（宮津市）	7人	0人	0人	7人																																
三愛荘（福知山市）	1人	0人	0人	1人																																
第二光が丘ハウス（福井県越前町）	0人	1人	0人	1人																																
合計	66人	3人	2人	67人																																
主な財源	負担金	老人福祉施設措置費負担金		29,536千円																																
成果・課題	○在宅生活継続が困難な高齢者について、地域包括支援センター等と連携して、生活状況把握のうえ今後の見通しを立てる中、入所措置により在宅生活での不安の解消・生活改善につなげることができた。 ○高齢化による入所希望者の増加が見込まれる中、適切な入所措置を引き続き行う必要がある。																																			
所管課	健康長寿福祉部/長寿福祉課																																			

予算科目	03民生費	01社会福祉費	03高齢者福祉費	03老人クラブ活性化支援事業
細事業名	01 老人クラブ活性化支援事業			決算書 P.92
総合計画	計画項目	20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり		
決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額
7,809千円	7,809千円	0千円	100.0%	8,099千円
目的	老人クラブの活動に対して補助を行うことにより、老人クラブの育成、高齢者の生きがいづくり及び健康づくりを図り、健康長寿のまちづくりを推進する。			
主要な事務・事業の概要	<p>老人クラブの運営に係る経費、老人クラブが行う友愛訪問活動事業、健康づくり事業、広報・加入促進事業に対し、補助金を交付した。</p> <p>○老人クラブ活動事業費補助金 7,809千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・単位老人クラブ(93クラブ)の活動に対する補助 4,330千円 ・市老人クラブ連合会(2,222人)の活動に対する補助 354千円 ・友愛訪問活動事業に対する補助 85千円 ※管内の介護施設等を訪問し、慰問品等をプレゼントした。 ・各種スポーツ大会、健康づくり事業への補助 700千円 ・市老人クラブ連合会の発行する広報誌に対する補助(年2回発行) 520千円 ・市老人クラブ連合会事務局員設置(1人)に対する補助 1,200千円 ・府老人クラブ連合会への研修会参加に対する補助 382千円 ・会員拡大・加入促進事業に対する補助 150千円 ・世代間交流事業に対する補助 88千円 			
主な財源	府補	老人クラブ助成事業費補助金(2/3)	4,150千円	
	繰入金	ふるさと応援基金繰入金	3,000千円	
成果・課題	<p>○老人クラブが行う健康づくり事業、社会奉仕活動等を支援することで、健康保持及び社会貢献を目的とした各種活動の円滑な実施に寄与することができた。</p> <p>○年々会員数が減少しているため、老人クラブが行う会員拡大、加入促進といった取組を引き続き支援していく必要がある。</p>			
所管課	健康長寿福祉部/長寿福祉課			

予算科目	03民生費	01社会福祉費	03高齢者福祉費	04福祉有償運送運営助成事業																																																											
細事業名	01 福祉有償運送運営助成事業			決算書 P.92																																																											
総合計画	計画項目	20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり																																																													
決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額																																																											
9,805千円	9,805千円	0千円	100.0%	16,000千円																																																											
目的	福祉有償運送の実施を支援することにより、在宅の高齢者や障害者が住み慣れた地域社会の中で引き続き自立した生活を営めるよう支援し、地域福祉の向上を図る。																																																														
主要な事務・事業の概要	<p>公共交通機関を利用することが困難な高齢者及び障害者に対して移送サービスを提供する福祉有償運送の実施を支援した。また、低所得者が利用した場合に事業者が減免した利用料に対し、補助を行った。</p> <p>○福祉有償運送事業補助金 9,547千円</p> <p>※総合事業費(15,772千円) - 利用料等収入(6,225千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施主体: 京丹后市社会福祉協議会 ・事業実績: 実利用者数 149人(H28: 190人) 延べ利用回数 7,328回(H28: 8,113回) <p>■実績内訳(平成30年3月末現在) (単位:人、回)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>区分</th> <th>峰山町</th> <th>大宮町</th> <th>網野町</th> <th>丹後町</th> <th>弥栄町</th> <th>久美浜町</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">利用登録者数等</td> <td>登録者数</td> <td>88</td> <td>82</td> <td>100</td> <td>39</td> <td>47</td> <td>47</td> <td>403</td> </tr> <tr> <td>実利用者</td> <td>26</td> <td>28</td> <td>36</td> <td>13</td> <td>14</td> <td>32</td> <td>149</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">対象者延べ利用回数</td> <td>高齢者</td> <td>242</td> <td>374</td> <td>529</td> <td>129</td> <td>109</td> <td>218</td> <td>1,601</td> </tr> <tr> <td>透析者</td> <td>641</td> <td>405</td> <td>954</td> <td>389</td> <td>264</td> <td>2,585</td> <td>5,238</td> </tr> <tr> <td>障害者</td> <td>63</td> <td>137</td> <td>93</td> <td>4</td> <td>14</td> <td>178</td> <td>489</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>946</td> <td>916</td> <td>1,576</td> <td>522</td> <td>387</td> <td>2,981</td> <td>7,328</td> </tr> </tbody> </table> <p>○高齢者日常生活支援事業補助金 258千円</p> <p>※低所得者が利用した場合に事業者が減免した利用料に対する補助(京都府地域包括ケア総合交付金事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉協議会減免分 229千円 ・NPO法人のっけて減免分 29千円 					区分	峰山町	大宮町	網野町	丹後町	弥栄町	久美浜町	合計	利用登録者数等	登録者数	88	82	100	39	47	47	403	実利用者	26	28	36	13	14	32	149	対象者延べ利用回数	高齢者	242	374	529	129	109	218	1,601	透析者	641	405	954	389	264	2,585	5,238	障害者	63	137	93	4	14	178	489	合計	946	916	1,576	522	387	2,981	7,328
	区分	峰山町	大宮町	網野町	丹後町	弥栄町	久美浜町	合計																																																							
利用登録者数等	登録者数	88	82	100	39	47	47	403																																																							
	実利用者	26	28	36	13	14	32	149																																																							
対象者延べ利用回数	高齢者	242	374	529	129	109	218	1,601																																																							
	透析者	641	405	954	389	264	2,585	5,238																																																							
	障害者	63	137	93	4	14	178	489																																																							
	合計	946	916	1,576	522	387	2,981	7,328																																																							
主な財源	府補	京都府地域包括ケア総合交付金(10/10)	257千円																																																												
	府補	未来づくり交付金(福祉有償運送事業費補助金)	4,500千円																																																												
	繰入金	ふるさと応援基金繰入金	5,000千円																																																												
成果・課題	<p>○補助金の交付により、事業者が行う高齢者や障害者の日常生活の移動支援の取組の実施に寄与することができた。</p> <p>○事業費の収入不足分を補助していることから、事業者に効率的な事業運営を求めていくとともに、市としても利用者数や利用回数の減少に着目し、高齢者の移動支援について検討していく必要がある。</p>																																																														
所管課	健康長寿福祉部/長寿福祉課																																																														

予算科目	03民生費	01社会福祉費	03高齢者福祉費	05生活管理指導事業
細事業名	01 生活管理指導事業			決算書 P.92
総合計画	計画項目	20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
25千円	85千円	60千円	29.4%	85千円
目的	生活習慣の欠如など社会生活の適応が困難な高齢者に対し、養護老人ホーム等で、短期間の宿泊を通じて日常生活の指導及び支援を行い、自立した生活の助長を図る。			
主要な事務・事業の概要	<p>要介護状態ではないが社会生活の適応が困難な高齢者に対し、養護老人ホーム等で短期間の宿泊サービスを提供した。</p> <p>○生活管理指導事業 25千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者数 1人 ・利用日数 12日 ・生活管理指導事業委託料 2,080円×12日 <p>(事業委託先) 社会福祉法人あしぎぬ福祉会</p>			
主な財源				
成果・課題	社会生活への適応が困難な高齢者に対して、短期宿泊サービスを提供することを通じて生活習慣や体調管理を行うことで、自立した生活を継続できるよう支援した。			
所管課	健康長寿福祉部/長寿福祉課			

予算科目	03民生費	01社会福祉費	03高齢者福祉費	07介護サービス利用負担軽減事業
細事業名	01 介護サービス利用負担軽減事業			決算書 P.92
総合計画	計画項目	20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
17,594千円	18,356千円	762千円	95.8%	18,300千円
目的	介護保険サービス利用負担額の軽減を行う社会福祉法人等に対して助成金を交付し、利用者負担軽減制度の円滑な実施を支援することで、高齢者福祉の増進を図る。			
主要な事務・事業の概要	<p>低所得者で生計の維持が困難である者が介護保険サービスを利用した際の利用者負担額に対して軽減を行った社会福祉法人等へ、その一部を助成した。</p> <p>○社会福祉法人等利用者負担軽減助成金 17,538千円</p> <p>助成金交付法人等数 17法人等 利用者負担軽減対象者数 延べ703人</p> <p>○介護保険事業費補助金返還金(平成27年度分) 56千円 (介護保険事業費補助金の額の確定により返還金が生じたもの)</p>			
主な財源	府補	介護保険事業費補助金(3/4)	13,153千円	
成果・課題	低所得で生計が困難な要介護者等が、介護サービス費等の負担軽減を受けられるように社会福祉法人等を支援することで、高齢者福祉の増進を図ることができた。			
所管課	健康長寿福祉部/長寿福祉課			

予算科目	03民生費	01社会福祉費	03高齢者福祉費	08高齢者福祉施設整備助成事業																																	
細事業名	01 老人福祉施設建設資金借入金償還補助金			決算書 P.92																																	
総合計画	計画項目	20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり																																			
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額																																	
33,848千円	33,849千円	1千円	99.9%	33,849千円																																	
目的	社会福祉法人の施設整備に係る借入金の返済の一部を補助し、法人経営の安定と老人福祉施設の充実を図る。																																				
主要な事務・事業の概要	<p>介護が必要になった高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるように、社会福祉法人の高齢者福祉の拠点となる施設整備に係る債務の償還金額の一部について補助を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助対象：社会福祉施設を整備した社会福祉法人 ・補助内容：整備に係る資金の元金又は利息の一部 <table border="1"> <thead> <tr> <th>用途</th> <th>補助金額</th> <th>償還終了年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特別養護老人ホーム弥栄はごろも苑建設資金</td> <td>3,318千円</td> <td>平成40年度</td> </tr> <tr> <td>おおみや苑複合施設建設資金</td> <td>11,640千円</td> <td>平成30年度</td> </tr> <tr> <td>特別養護老人ホームおおみや苑建設資金</td> <td>5,000千円</td> <td>平成30年度</td> </tr> <tr> <td>特別養護老人ホーム第二丹後園建設資金</td> <td>2,840千円</td> <td>平成36年度</td> </tr> <tr> <td>養護老人ホーム満寿園改築資金</td> <td>209千円</td> <td>平成40年度</td> </tr> <tr> <td>特別養護老人ホーム満寿園建設資金</td> <td>3,804千円</td> <td>平成42年度</td> </tr> <tr> <td>特別養護老人ホーム海山園建設資金</td> <td>1,500千円</td> <td>平成33年度</td> </tr> <tr> <td>特別養護老人ホームふるさと建設資金</td> <td>2,953千円</td> <td>平成49年度</td> </tr> <tr> <td>特別養護老人ホームふるさと増築資金</td> <td>2,584千円</td> <td>平成58年度</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>33,848千円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				用途	補助金額	償還終了年度	特別養護老人ホーム弥栄はごろも苑建設資金	3,318千円	平成40年度	おおみや苑複合施設建設資金	11,640千円	平成30年度	特別養護老人ホームおおみや苑建設資金	5,000千円	平成30年度	特別養護老人ホーム第二丹後園建設資金	2,840千円	平成36年度	養護老人ホーム満寿園改築資金	209千円	平成40年度	特別養護老人ホーム満寿園建設資金	3,804千円	平成42年度	特別養護老人ホーム海山園建設資金	1,500千円	平成33年度	特別養護老人ホームふるさと建設資金	2,953千円	平成49年度	特別養護老人ホームふるさと増築資金	2,584千円	平成58年度	合計	33,848千円	
用途	補助金額	償還終了年度																																			
特別養護老人ホーム弥栄はごろも苑建設資金	3,318千円	平成40年度																																			
おおみや苑複合施設建設資金	11,640千円	平成30年度																																			
特別養護老人ホームおおみや苑建設資金	5,000千円	平成30年度																																			
特別養護老人ホーム第二丹後園建設資金	2,840千円	平成36年度																																			
養護老人ホーム満寿園改築資金	209千円	平成40年度																																			
特別養護老人ホーム満寿園建設資金	3,804千円	平成42年度																																			
特別養護老人ホーム海山園建設資金	1,500千円	平成33年度																																			
特別養護老人ホームふるさと建設資金	2,953千円	平成49年度																																			
特別養護老人ホームふるさと増築資金	2,584千円	平成58年度																																			
合計	33,848千円																																				
主な財源	府補	未来づくり交付金（老人福祉施設建設資金借入金償還補助金）	13,920千円																																		
成果・課題	<p>○不足する介護・福祉サービス基盤の早期解消に向けた取組を行う社会福祉法人に対し、補助を行うことによって、介護・福祉サービス基盤の整備を推進することができた。</p> <p>○介護サービス事業所の施設が整ってきた状況にあるので、既存施設の償還補助は継続しつつ、新規施設への償還補助は終了する。</p>																																				
所管課	健康長寿福祉部／長寿福祉課																																				

予算科目	03民生費	01社会福祉費	03高齢者福祉費	09網野高齢者すこやかセンター施設管理事業
細事業名	01 網野高齢者すこやかセンター施設管理事業			決算書 P.92
総合計画	計画項目	20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
7,856千円	7,898千円	42千円	99.4%	7,751千円
目的	サークル活動などの会場と入浴の場を提供し、高齢者の生きがいや健康づくりを推進する。			
主要な事務・事業の概要	<p>在宅の高齢者に対して入浴やレクレーションの場を提供し、高齢者福祉の推進を図ることを目的として設置された網野高齢者すこやかセンターの維持管理・運営を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○施設維持管理費 <ul style="list-style-type: none"> ・需用費 (消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕費) 4,952千円 ・役務費 (通信運搬費、火災保険料) 97千円 ・委託料 (運営管理委託料、消防設備保守点検等) 2,739千円 ・使用料及び賃借料 (清掃用具借上料、コピー機借上料) 68千円 <p>年間施設利用者数 入浴利用者数 延べ 18,671人 (H28：20,560人) 研修室等利用者数 延べ 4,382人 (H28：4,853人)</p>			
主な財源	使用料	公有財産使用料	43千円	
	使用料	網野高齢者すこやかセンター使用料	3,847千円	
成果・課題	<p>○入浴やレクレーションの場を提供することで、高齢者の生きがいや健康づくりの推進に貢献している。</p> <p>○利用者の増加等による収入の増加を図るなど、より一層の効果的・効率的な運営に努めていく必要がある。</p> <p>○公共施設見直し計画に基づく見直しに向けた協議、検討を進める必要がある。</p>			
所管課	健康長寿福祉部／長寿福祉課			

予算科目	03民生費	01社会福祉費	03高齢者福祉費	10介護保険事業特別会計繰出金
細事業名	01 介護保険事業特別会計繰出金			決算書 P.92
総合計画	計画項目	20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
858,565千円	860,160千円	1,595千円	99.8%	836,299千円
目的	介護保険法で定められた費用及び事務費相当分を負担することで、介護保険事業特別会計の円滑な運営を図る。			
主要な事務・事業の概要	<p>介護保険事業を円滑に推進するため、介護給付費の公費相当分、事務費相当分、地域支援事業費分について一般会計から繰り出しを行った。また、制度改正により低所得者保険料軽減相当分を繰り出した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○介護給付費公費相当分 715,654千円 ○地域支援事業費 69,331千円 <ul style="list-style-type: none"> ・介護予防事業費分 21,297千円 ・包括的支援事業・任意事業費分（地域包括支援センター事業ほか） 43,229千円 ・包括的支援事業・社会保障充実分（認知症地域支援・向上事業ほか） 4,805千円 ○事務費分 63,334千円 <ul style="list-style-type: none"> ・一般事務費（一般管理費、賦課徴収費、趣旨普及費） 8,294千円 ・認定事務費（介護認定審査会費、認定調査等費） 55,040千円 ○低所得者保険料軽減繰出金 10,246千円 			
主な財源	国負	低所得者保険料軽減負担金（1/2）	5,123千円	
	府負	低所得者保険料軽減負担金（1/4）	2,562千円	
成果・課題	/			
所管課	健康長寿福祉部／長寿福祉課			

予算科目	03民生費	01社会福祉費	03高齢者福祉費	11介護サービス事業特別会計繰出金
細事業名	01 介護サービス事業特別会計繰出金			決算書 P.92
総合計画	計画項目	20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
40,000千円	40,000千円	0千円	100.0%	40,000千円
目的	京丹後市やさか老人保健施設ふくじゅ及び京丹後市網野デイサービスセンターの安定した運営を行うため、必要経費の一部を一般会計から繰り出す。			
主要な事務・事業の概要	<p>○介護サービス事業特別会計繰出金 40,000千円</p> <p>【参考】介護サービス事業特別会計の収支 $\Delta 30,275$千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京丹後市やさか老人保健施設ふくじゅ $\Delta 34,139$千円 <ul style="list-style-type: none"> （歳入） 504,851千円 サービス収入 431,540千円 使用料及び手数料 70,763千円 雑入 2,548千円 （歳出） 538,990千円 施設管理費 1,766千円 サービス事業費 468,970千円 公課費 68,254千円 ・京丹後市網野デイサービスセンター 3,864千円 <ul style="list-style-type: none"> （歳入） 53,444千円 サービス収入 53,168千円 雑入 276千円 （歳出） 49,580千円 施設管理費 6,073千円 サービス事業費 43,507千円 			
主な財源				
成果・課題	/			
所管課	健康長寿福祉部／長寿福祉課			

予算科目	03民生費	01社会福祉費	03高齢者福祉費	12福祉施設等指定管理運営事業
細事業名	01 指定管理施設運営事業			決算書 P.92
総合計画	計画項目	20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額
9,959千円	10,019千円	60千円	99.4%	10,219千円

目的 指定管理者の創意工夫に基づいた高齢者拠点施設を管理運営することにより利用者に質の高い多様なサービスを提供し、もって高齢者福祉の増進を図る。

主要な事務・事業の概要 高齢者福祉に関する施設のうち、指定管理者制度を導入している施設の運営管理を円滑に行うための経費を支出した。

○指定管理委託料 9,480千円

施設名称	委託料	延べ利用者数
網野社会参加交流ハウス	1,665千円	8,891人
丹後老人福祉センター松風苑	6,625千円	5,653人
弥栄生きがい交流センター	1,190千円	1,076人
合計	9,480千円	15,620人

○修繕料 310千円

○建物火災保険料 89千円

○土地借上料（浜詰ふれあいセンター用地賃借料） 1,565㎡ 80千円

主な財源 市債 過疎地域自立促進特別事業債（過疎対策債） 5,800千円

成果・課題 ○高齢者拠点施設として、地域の高齢者福祉事業に活用されるなど、高齢者福祉の増進を図った。
○公共施設見直し計画に基づく見直しに向け、協議・検討を進めていく必要がある。

所管課 健康長寿福祉部/長寿福祉課

予算科目	03民生費	01社会福祉費	03高齢者福祉費	16高齢者福祉施設整備事業
細事業名	01 高齢者福祉施設整備事業			決算書 P.92
総合計画	計画項目	20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額
33,863千円	73,162千円	39,299千円	46.2%	33,863千円

目的 小規模多機能型居宅介護施設の整備経費と開設経費に対して助成を行い、介護基盤の計画的な整備を行う。

主要な事務・事業の概要 地域における適切な介護サービスを提供するため、介護基盤の計画的な整備を行うことを目的に、認知症対応型共同生活介護施設（グループホーム）の整備を行う事業者に対し、施設整備経費と開設に係る開設準備経費（備品購入費等）に対して助成を行った。

○地域密着型サービス施設整備事業費補助金 32,000千円
補助金額：補助基準額32,000千円×1施設=32,000千円

○施設開設準備経費等支援事業補助金 1,863千円
補助金額：補助基準額621千円×3床（宿泊床数）=1,863千円

実施法人：特定非営利活動法人いやしの郷ほっこ里
施設名：小規模多機能型居宅介護事業所ほっこ里（京丹後市網野町）
定員：29人（宿泊3床）
開設日：平成30年4月1日

参考	繰越明許費を除いた最終予算額	33,863千円
	実質的な予算執行率	100.0%

■平成30年度への繰越事業

- 高齢者福祉施設整備事業費補助金 39,299千円
- 特別養護老人ホーム個室化等整備 平成30年5月完成 30,799千円
- 介護予防拠点整備 平成31年2月完成予定 8,500千円

主な財源 府補 地域密着型サービス等整備助成事業補助金（10/10） 33,863千円

成果・課題 本事業の活用により、事業者が円滑に施設整備を進めることができた。

所管課 健康長寿福祉部/長寿福祉課

予算科目	03民生費	01社会福祉費	03高齢者福祉費	16高齢者福祉施設整備事業（繰越）
細事業名	01 高齢者福祉施設整備事業（繰越）			決算書 P.92
総合計画	計画項目	20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考)当初予算額
3,611千円	3,611千円	0千円	100.0%	3,611千円
目的	既存高齢者施設等の防犯対策強化に係る整備に対し助成を行い、防犯対策の強化を図る。			
主要な事務・事業の概要	<p>国の地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金を活用し、防犯対策強化に係る施設整備を実施する事業者に対して助成を行った。</p> <p>○地域介護・福祉空間施設整備費補助金 3,611千円</p> <p>＜社会福祉法人あしぎぬ福祉会＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・養護老人ホーム満寿園 701千円 (防犯カメラ、人感センサー、電気錠の整備) ・特別養護老人ホーム満寿園 491千円 (防犯カメラ、人感センサー、電気錠の整備) ・あしぎぬホームなごみ 631千円 (防犯カメラ、人感センサー、電気錠の整備) <p>＜社会福祉法人みねやま福祉会＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別養護老人ホームはごろも苑 900千円 (防犯フェンスの整備) ・特別養護老人ホーム弥栄はごろも苑 888千円 (防犯カメラ、電気錠の整備) 			
主な財源	国補	地域介護・福祉空間整備等交付金（10/10）	3,611千円	
成果・課題	本事業の活用により、事業者が円滑に防犯対策強化に係る施設整備を進めることができた。			
所管課	健康長寿福祉部／長寿福祉課			

予算科目	03民生費	01社会福祉費	03高齢者福祉費	50高齢者福祉一般経費
細事業名	01 高齢者福祉一般経費			決算書 P.92
総合計画	計画項目	20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考)当初予算額
525千円	605千円	80千円	86.7%	605千円
目的	高齢者一般事務事業を円滑に実施するとともに、高齢者福祉施設の適切な維持管理を行う。			
主要な事務・事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○旅費（交付金ヒアリング等） 37千円 ○需用費（事務用品等） 4千円 ○役務費 5千円 <ul style="list-style-type: none"> ・通信運搬費 1千円 ・保険料（火災保険料） 2千円 ・手数料 2千円 ○使用料及び賃借料 479千円 <ul style="list-style-type: none"> ・有料道路通行料 17千円 ・駐車場使用料 3千円 ・土地借上料（グループホーム「かえで」用地賃借料） 459千円 			
主な財源				
成果・課題	高齢者福祉に関する事務事業と市民が活用している高齢者福祉施設の維持管理を、適切かつ円滑に行うことができた。			
所管課	健康長寿福祉部／長寿福祉課			

予算科目	03民生費	01社会福祉費	04福祉医療費	01子ども医療事業																																		
細事業名	01 子ども医療事業			決算書 P.94																																		
総合計画	計画項目	25 子育て支援の総合的な推進																																				
決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額																																		
167,670千円	167,751千円	81千円	99.9%	224,919千円																																		
目的	乳幼児、児童・生徒等の医療費の自己負担金の一部を助成することにより、子育てに係る保護者の経済的負担を軽減して子育て支援を行う。																																					
主要な事務・事業の概要	<p>乳幼児から18歳年度末までの子どもを対象に、医療機関等を受診した際の自己負担額について、1か月1医療機関ごとに200円となるよう助成した。</p> <p>○子ども医療給付費 160,996千円</p> <p>【府制度】・出生から中学校卒業までの外来及び入院（3歳以上中学校卒業までの外来は、自己負担額が1か月3,000円を超えた額を助成）</p> <p>・京都子育て支援医療費受給者証の交付により現物給付 府外受診は現金償還</p> <p>【市制度】・3歳から18歳年度末までの外来及び中学校卒業後から18歳年度末までの入院</p> <p>・京丹後市子育て支援医療費受給者証の交付により現物給付 府外受診並びに中学校卒業後から18歳年度末までは現金償還</p> <p><受給者数（平成30年3月31日現在）></p> <p>3歳未満： 1,023人 中学生： 1,365人</p> <p>3歳から小学生： 3,756人 高校等： 1,539人</p> <p>合計 7,683人</p> <p>(単位：件、千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">現物給付</th> <th colspan="2">現金償還</th> <th colspan="2">合計</th> </tr> <tr> <th>件数</th> <th>医療費</th> <th>件数</th> <th>医療費</th> <th>件数</th> <th>医療費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>府制度</td> <td>15,717</td> <td>54,547</td> <td>522</td> <td>2,912</td> <td>16,239</td> <td>57,459</td> </tr> <tr> <td>市制度</td> <td>42,654</td> <td>91,300</td> <td>4,276</td> <td>12,237</td> <td>46,930</td> <td>103,537</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>58,371</td> <td>145,847</td> <td>4,798</td> <td>15,149</td> <td>63,169</td> <td>160,996</td> </tr> </tbody> </table> <p>○審査支払手数料（京都府国民健康保険団体連合会） 3,928千円</p> <p>○医療費給付事務費（通信運搬費、事務消耗品等） 2,746千円</p>					現物給付		現金償還		合計		件数	医療費	件数	医療費	件数	医療費	府制度	15,717	54,547	522	2,912	16,239	57,459	市制度	42,654	91,300	4,276	12,237	46,930	103,537	合計	58,371	145,847	4,798	15,149	63,169	160,996
	現物給付		現金償還			合計																																
	件数	医療費	件数	医療費	件数	医療費																																
府制度	15,717	54,547	522	2,912	16,239	57,459																																
市制度	42,654	91,300	4,276	12,237	46,930	103,537																																
合計	58,371	145,847	4,798	15,149	63,169	160,996																																
主な財源	府補	京都子育て支援医療費補助金（1/2）	49,480千円																																			
	府補	未来づくり交付金（子ども医療給付事業）	3,000千円																																			
	諸収入	日本赤十字振興財団等災害共済給付金	1,573千円																																			
	諸収入	福祉医療返還金	34千円																																			
成果・課題	<p>○医療費の一部を助成することにより、子育て家庭の経済的負担の軽減に寄与することができた。</p> <p>○疾病の早期発見、適切な治療受診により、対象乳幼児・児童・生徒等の健康保持と増進を図るとともに、疾病の長期化、慢性化の予防に寄与することができた。</p>																																					
所管課	市民環境部／保険事業課																																					

予算科目	03民生費	01社会福祉費	04福祉医療費	02重度心身障害老人健康管理事業																																		
細事業名	01 重度心身障害老人健康管理事業			決算書 P.94																																		
総合計画	計画項目	9 地域包括医療・ケア体制の充実																																				
決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額																																		
87,199千円	87,271千円	72千円	99.9%	97,971千円																																		
目的	重度心身障害高齢者を対象に医療費の自己負担金を助成することにより、早期受診、早期治療につなげ、重度心身障害高齢者の健康保持と福祉の向上を図る。																																					
主要な事務・事業の概要	<p>対象者本人及び世帯員の所得状況により受給資格の判定を行い、福祉医療費受給者証（健康管理シール）を交付することで、医療機関における保険診療分の一部負担金を助成した。</p> <p>○重度心身障害老人健康管理事業補助金 86,399千円</p> <p><受給者数（平成30年3月31日現在）></p> <p>府制度：身体障害者手帳1、2級及び療育手帳A所持者 723人</p> <p>市制度：身体障害者手帳3級所持者 306人</p> <p>合計 1,029人</p> <p>(単位：件、千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">現物給付</th> <th colspan="2">現金給付</th> <th colspan="2">合計</th> </tr> <tr> <th>件数</th> <th>医療費</th> <th>件数</th> <th>医療費</th> <th>件数</th> <th>医療費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>府制度(身障1、2級/療育A)</td> <td>13,805</td> <td>60,765</td> <td>635</td> <td>3,248</td> <td>14,440</td> <td>64,013</td> </tr> <tr> <td>市制度(身障3級)</td> <td>5,702</td> <td>21,819</td> <td>239</td> <td>567</td> <td>5,941</td> <td>22,386</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>19,507</td> <td>82,584</td> <td>874</td> <td>3,815</td> <td>20,381</td> <td>86,399</td> </tr> </tbody> </table> <p>○審査支払手数料（京都府国民健康保険団体連合会） 562千円</p> <p>○医療費給付事務費（旅費、通信運搬費、事務消耗品等） 238千円</p>					現物給付		現金給付		合計		件数	医療費	件数	医療費	件数	医療費	府制度(身障1、2級/療育A)	13,805	60,765	635	3,248	14,440	64,013	市制度(身障3級)	5,702	21,819	239	567	5,941	22,386	合計	19,507	82,584	874	3,815	20,381	86,399
	現物給付		現金給付			合計																																
	件数	医療費	件数	医療費	件数	医療費																																
府制度(身障1、2級/療育A)	13,805	60,765	635	3,248	14,440	64,013																																
市制度(身障3級)	5,702	21,819	239	567	5,941	22,386																																
合計	19,507	82,584	874	3,815	20,381	86,399																																
主な財源	府補	重度心身障害老人健康管理事業費補助金（1/2）	31,520千円																																			
	諸収入	福祉医療返還金	1,602千円																																			
成果・課題	<p>後期高齢者医療制度の加入者のうち、重度心身障害者の医療費に係る経済的負担を軽減することにより、必要な医療を受けやすくする環境をつくり、疾病の重症化・長期化を防ぐとともに、健康管理意識の向上に寄与することができた。</p>																																					
所管課	市民環境部／保険事業課																																					

予算科目	03民生費	01社会福祉費	04福祉医療費	03重度心身障害者医療事業																																		
細事業名	01 重度心身障害者医療事業			決算書 P.94																																		
総合計画	計画項目	9 地域包括医療・ケア体制の充実																																				
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額																																		
116,947千円	117,096千円	149千円	99.8%	122,096千円																																		
目的	後期高齢者医療制度加入者以外の重度心身障害児(者)を対象に、医療費の自己負担金を助成することにより、重度心身障害児(者)の健康保持と福祉の向上を図る。																																					
主要な事務・事業の概要	<p>対象者本人及び世帯員の所得状況により受給資格の判定を行い、福祉医療費受給者証を交付することで、医療機関における保険診療分の一部負担金を助成した。 なお、後期高齢者医療制度に該当する障害者は、重度心身障害者老人健康管理事業へ移行することで、保険料の負担軽減も行っている。</p> <p>○重度心身障害医療給付費 115,892千円</p> <p><受給者数(平成30年3月31日現在)> 府制度：身体障害者手帳1、2級及び療育手帳A所持者 648人 市制度：身体障害者手帳3級所持者 154人 合計 802人</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">現物給付</th> <th colspan="2">現金給付</th> <th colspan="2">合計</th> </tr> <tr> <th>件数</th> <th>医療費</th> <th>件数</th> <th>医療費</th> <th>件数</th> <th>医療費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>府制度(身障1、2級/療育A)</td> <td>10,722</td> <td>89,049</td> <td>899</td> <td>5,449</td> <td>11,621</td> <td>94,498</td> </tr> <tr> <td>市制度(身障3級)</td> <td>1,153</td> <td>20,219</td> <td>254</td> <td>1,175</td> <td>1,407</td> <td>21,394</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>11,875</td> <td>109,268</td> <td>1,153</td> <td>6,624</td> <td>13,028</td> <td>115,892</td> </tr> </tbody> </table> <p>○審査支払手数料(京都府国民健康保険団体連合会) 858千円 ○医療費給付事務費(旅費、通信運搬費、事務消耗品等) 197千円</p>					現物給付		現金給付		合計		件数	医療費	件数	医療費	件数	医療費	府制度(身障1、2級/療育A)	10,722	89,049	899	5,449	11,621	94,498	市制度(身障3級)	1,153	20,219	254	1,175	1,407	21,394	合計	11,875	109,268	1,153	6,624	13,028	115,892
	現物給付		現金給付			合計																																
	件数	医療費	件数	医療費	件数	医療費																																
府制度(身障1、2級/療育A)	10,722	89,049	899	5,449	11,621	94,498																																
市制度(身障3級)	1,153	20,219	254	1,175	1,407	21,394																																
合計	11,875	109,268	1,153	6,624	13,028	115,892																																
主な財源	府補 障害者医療助成事業費補助金(1/2) 47,575千円 諸収入 福祉医療返還金 8千円																																					
成果・課題	<p>重度心身障害者の医療に係る経済的負担を軽減することにより、必要な医療を受けやすくする環境をつくり、疾病の早期発見・早期治療につなげ、重症化・長期化を防ぐとともに、健康管理意識の向上に寄与することができた。</p>																																					
所管課	市民環境部/保険事業課																																					

予算科目	03民生費	01社会福祉費	04福祉医療費	04ひとり親家庭医療事業																																																					
細事業名	01 ひとり親家庭医療事業			決算書 P.94																																																					
総合計画	計画項目	9 地域包括医療・ケア体制の充実																																																							
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額																																																					
41,005千円	41,062千円	57千円	99.8%	43,992千円																																																					
目的	母子家庭及び父子家庭における医療費の自己負担金を助成することにより、疾病の早期発見と慢性化・長期化を防ぐとともに対象者の健康保持と福祉の向上を図る。																																																								
主要な事務・事業の概要	<p>受給者からの申請に基づき、生活実態や所得状況により受給資格を判定し福祉医療費受給者証を交付することで、医療機関等を受診した際の一部負担金を助成した。</p> <p>○ひとり親家庭医療給付費 40,201千円</p> <p><受給者数(平成30年3月31日現在)> (単位：人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="3">保護者と児童を認定</th> <th colspan="2">児童のみ認定</th> <th rowspan="2">合計</th> </tr> <tr> <th>保護者</th> <th>小学生以下</th> <th>中学生以上</th> <th>小学生以下</th> <th>中学生以上</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>母子家庭</td> <td>456</td> <td>344</td> <td>322</td> <td>0</td> <td>3</td> <td>1,125</td> </tr> <tr> <td>父子家庭</td> <td>73</td> <td>34</td> <td>67</td> <td>0</td> <td>3</td> <td>177</td> </tr> </tbody> </table> <p><医療給付費の状況> (単位：件、千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">現物給付</th> <th colspan="2">現金給付</th> <th colspan="2">合計</th> </tr> <tr> <th>件数</th> <th>金額</th> <th>件数</th> <th>金額</th> <th>件数</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>母子家庭</td> <td>9,187</td> <td>32,825</td> <td>605</td> <td>1,634</td> <td>9,792</td> <td>34,459</td> </tr> <tr> <td>父子家庭</td> <td>1,111</td> <td>5,598</td> <td>61</td> <td>144</td> <td>1,172</td> <td>5,742</td> </tr> </tbody> </table> <p>○審査支払手数料(京都府国民健康保険団体連合会) 686千円 ○医療費給付事務費(旅費、通信運搬費、事務消耗品等) 118千円</p>				区分	保護者と児童を認定			児童のみ認定		合計	保護者	小学生以下	中学生以上	小学生以下	中学生以上	母子家庭	456	344	322	0	3	1,125	父子家庭	73	34	67	0	3	177	区分	現物給付		現金給付		合計		件数	金額	件数	金額	件数	金額	母子家庭	9,187	32,825	605	1,634	9,792	34,459	父子家庭	1,111	5,598	61	144	1,172	5,742
区分	保護者と児童を認定			児童のみ認定		合計																																																			
	保護者	小学生以下	中学生以上	小学生以下	中学生以上																																																				
母子家庭	456	344	322	0	3	1,125																																																			
父子家庭	73	34	67	0	3	177																																																			
区分	現物給付		現金給付		合計																																																				
	件数	金額	件数	金額	件数	金額																																																			
母子家庭	9,187	32,825	605	1,634	9,792	34,459																																																			
父子家庭	1,111	5,598	61	144	1,172	5,742																																																			
主な財源	府補 ひとり親家庭医療助成事業費補助金(1/2) 20,363千円 諸収入 日本赤十字振興会等災害共済給付金 176千円 諸収入 福祉医療返還金 111千円																																																								
成果・課題	<p>○ひとり親家庭の医療費の一部を助成することにより、経済的負担の軽減に寄与することができた。 ○疾病の早期発見・早期治療につなげることで、疾病の長期化、慢性化を予防するとともに対象者の健康保持と増進に寄与することができた。</p>																																																								
所管課	市民環境部/保険事業課																																																								

予算科目	03民生費	01社会福祉費	05老人医療給付費	01老人医療給付事業																																									
細事業名	01 老人医療給付事業			決算書 P.94																																									
総合計画	計画項目	9 地域包括医療・ケア体制の充実																																											
決算額①	最終予算額②	不用額②-①	執行率	(参考)当初予算額																																									
84,578千円	84,908千円	330千円	99.6%	100,139千円																																									
目的	65歳から70歳未満の高齢者の健康を確保するため、所得条件等一定の要件に該当する対象者に対して、医療機関を受診した際の自己負担金を助成する。																																												
主要な事務・事業の概要	<p>65歳以上70歳未満の高齢者の本人及び世帯の所得状況により、受給資格の判定を行い、老人医療費受給者証を交付することで、医療機関での一部負担金を助成した。</p> <p>○老人医療給付費 81,512千円</p> <p><受給者数(平成30年3月31日現在) 2,192人 (2,599人) 65歳以上70歳未満の高齢者数 4,680人 (5,072人) 受給率 46.8% (51.2%) ()内は前年度</p> <p>[医療給付費の状況] (単位:件、千円、%)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="2">現物給付</th> <th colspan="2">現金給付</th> <th colspan="2">合計</th> </tr> <tr> <th>件数</th> <th>金額</th> <th>件数</th> <th>金額</th> <th>件数</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H28</td> <td>31,856</td> <td>85,241</td> <td>3,087</td> <td>9,024</td> <td>34,943</td> <td>94,265</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>28,390</td> <td>73,519</td> <td>2,639</td> <td>7,993</td> <td>31,029</td> <td>81,512</td> </tr> <tr> <td>対前年</td> <td>△ 3,466</td> <td>△ 11,722</td> <td>△ 448</td> <td>△ 1,031</td> <td>△ 3,914</td> <td>△ 12,753</td> </tr> <tr> <td></td> <td>89.1</td> <td>86.2</td> <td>85.5</td> <td>88.6</td> <td>88.8</td> <td>86.5</td> </tr> </tbody> </table> <p>○審査支払手数料(国保連合会・支払基金) 1,922千円 ○医療費給付事務費(旅費、通信運搬費、事務消耗品等) 467千円 ○府補助金返還金(平成28年度交付分) 677千円</p>				年度	現物給付		現金給付		合計		件数	金額	件数	金額	件数	金額	H28	31,856	85,241	3,087	9,024	34,943	94,265	H29	28,390	73,519	2,639	7,993	31,029	81,512	対前年	△ 3,466	△ 11,722	△ 448	△ 1,031	△ 3,914	△ 12,753		89.1	86.2	85.5	88.6	88.8	86.5
年度	現物給付		現金給付			合計																																							
	件数	金額	件数	金額	件数	金額																																							
H28	31,856	85,241	3,087	9,024	34,943	94,265																																							
H29	28,390	73,519	2,639	7,993	31,029	81,512																																							
対前年	△ 3,466	△ 11,722	△ 448	△ 1,031	△ 3,914	△ 12,753																																							
	89.1	86.2	85.5	88.6	88.8	86.5																																							
主な財源	府補	老人医療助成事業費補助金(2/3)	58,135千円																																										
	府補	老人医療助成事業施行事務費補助金(1/2)	1,221千円																																										
	府補	老人医療臨時特例助成事業費補助金(10/10)	2千円																																										
	府補	老人医療臨時特例助成事業施行事務費補助金(10/10)	1千円																																										
	諸収入	福祉医療返還金	214千円																																										
成果・課題	高齢者の経済的負担の軽減を図ることで、安心して医療が受けられる環境を提供し、疾病の重症化、慢性化の予防に寄与することができた。																																												
所管課	市民環境部/保険事業課																																												

予算科目	03民生費	01社会福祉費	07後期高齢者医療費	01後期高齢者医療事業
細事業名	01 後期高齢者医療事業			決算書 P.94
総合計画	計画項目	9 地域包括医療・ケア体制の充実		
決算額①	最終予算額②	不用額②-①	執行率	(参考)当初予算額
763,781千円	763,781千円	0千円	100.0%	763,781千円
目的	後期高齢者医療制度を運営するために、府内全市町村が加盟する京都府後期高齢者医療広域連合へ、負担金(分賦金)及び療養給付費の京丹後市負担分を納付する。			
主要な事務・事業の概要	<p>○後期高齢者医療広域連合分賦金 18,129千円 広域連合を運営するための事務経費を府内の市町村で負担するもの 負担割合:均等割(5%)、高齢者人口割(47.5%)、人口割(47.5%)</p> <p>○療養給付費負担金 745,652千円 「高齢者の医療の確保に関する法律」第98条の規定による市町村の負担金 後期高齢者医療費負担割合:保険料10.73%、支援金39.27%、公費50% ※このうち、市町村は全体の1/12を負担する。</p> <p>[療養給付費負担金の積算]</p> <p>平成29年度負担金総額(京都府) × $\frac{\text{平成27年度医療給付費総額(京丹後市)}}{\text{平成27年度医療給付費総額(京都府)}}$</p> <p>$25,975,809千円 \times \frac{8,365,177千円 \times 1/12}{291,412,384千円 \times 1/12} = 745,652千円$</p> <p><参考> ※この負担金は、京丹後市被保険者の医療給付の実績に応じて積算 平成28年度療養給付費負担金:739,111千円 対前年:6,541千円 伸び率:0.9%</p>			
主な財源				
成果・課題	後期高齢者医療に係る療養給付費の定率負担割合は1/12(市町村)となっているが、本市被保険者の医療費給付実績により負担額は変動するため、今後も医療費の適正化に向けた広報、保健事業の充実等の取組を継続していく必要がある。			
所管課	市民環境部/保険事業課			

予算科目	03民生費	01社会福祉費	07後期高齢者医療費	02後期高齢者医療事業特別会計繰出金																
細事業名	01 後期高齢者医療事業特別会計繰出金			決算書 P.94																
総合計画	計画項目	9 地域包括医療・ケア体制の充実																		
決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額																
240,312千円	240,316千円	4千円	99.9%	245,834千円																
目的	後期高齢者医療制度を運営する後期高齢者医療事業特別会計への繰出金及び被保険者証の送付や保険料徴収等関連事務必要経費並びに保険基盤安定制度の経費																			
主要な事務・事業の概要	<p>○事務費繰出金 7,385千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般管理費 被保険者証の送付、各療養費支給決定通知等に係る事務経費 ・徴収費 保険料の徴収等事務経費 <p>○保険基盤安定負担金繰出金 232,927千円</p> <p>「高齢者の医療の確保に関する法律」第99条の規定による市町村の負担金 後期高齢者医療保険料の軽減分を京都府及び市で負担し、後期高齢者医療事業特別会計に繰出すもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京丹後市負担分 (1/4) 58,232千円 ・京都府負担分 (3/4) 174,695千円 <p>※低所得者に対する軽減</p> <table border="1"> <tr> <td>9割軽減</td> <td>2,226人</td> <td>72,087千円</td> </tr> <tr> <td>8.5割軽減</td> <td>3,251人</td> <td>106,173千円</td> </tr> <tr> <td>5割軽減</td> <td>1,143人</td> <td>26,931千円</td> </tr> <tr> <td>2割軽減</td> <td>720人</td> <td>6,746千円</td> </tr> </table> <p>※被用者保険の被扶養者であった方に対する軽減(7割軽減)</p> <table border="1"> <tr> <td>888人</td> <td>20,990千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>8,228人 232,927千円</td> </tr> </table>				9割軽減	2,226人	72,087千円	8.5割軽減	3,251人	106,173千円	5割軽減	1,143人	26,931千円	2割軽減	720人	6,746千円	888人	20,990千円	合計	8,228人 232,927千円
9割軽減	2,226人	72,087千円																		
8.5割軽減	3,251人	106,173千円																		
5割軽減	1,143人	26,931千円																		
2割軽減	720人	6,746千円																		
888人	20,990千円																			
合計	8,228人 232,927千円																			
主な財源	府負	後期高齢者医療保険基盤安定負担金	174,695千円																	
成果・課題	/																			
所管課	市民環境部/保険事業課																			

予算科目	03民生費	02児童福祉費	01児童福祉総務費	02放課後児童健全育成事業
細事業名	01 放課後児童健全育成事業			決算書 P.94
総合計画	計画項目	25 子育て支援の総合的な推進		
決算額①	最終予算額②	不用額(②-①)	執行率	(参考)当初予算額
166,462千円	167,049千円	587千円	99.6%	178,328千円
目的	保護者の就労等により放課後及び長期休業期の昼間に家庭保育を受けることのできない児童に対し、安全で充実した生活の場を与えることにより、その健全な育成を図る。			
主要な事務・事業の概要	<p>保護者の就労等により、放課後及び長期休業期等の昼間に家庭保育を受けることのできない小学校に通学する児童を対象に、安心して生活できる場を提供することで、子どもたちの健やかな成長に努めた。</p> <p>○開設状況</p> <p>年間開設日数：282日 開設時間：授業終了後～午後6時30分（長期休業期及び土曜日は午前7時30分～） 年間平均児童数：413人</p> <p>（峰山49人・長岡17人・いさなご42人・大宮52人 口大野①45人・口大野②26人・網野南32人・網野北33人 丹後29人・弥栄26人・久美浜①38人・久美浜②24人）</p> <p>○需用費（消耗品費、燃料費、光熱水費等） 5,398千円 ○委託料（消防設備・浄化槽点検、児童送迎車運転、IPJ工事設計監理等） 9,537千円 ○放課後児童健全育成事業委託料 146,353千円 ○工事請負費（久美浜：IPJ設置工事、峰山・口大野・久美浜：網戸設置工事等） 2,455千円 ○備品購入費（AED5セット、ドライブレコーダー12台） 1,547千円 ○その他の経費（火災・自動車共済等保険料・自動車重畳税ほか） 1,172千円</p>			
主な財源	使用料	放課後児童健全育成事業利用料、公有財産使用料	28,529千円	
	国補	子ども・子育て支援交付金(1/3)	20,999千円	
	府補	子ども・子育て支援交付金(1/3)	20,999千円	
	諸収入	旧溝谷保育所光熱水費等負担金	286千円	
	市債	放課後児童健全育成施設整備事業債(合併特別債)	2,600千円	
成果・課題	<p>○利用者数が増加傾向にある中、久美浜では1クラスを増やすなど待機児童ゼロを継続し、児童の健全な育成を図るとともに、保護者の子育てと就労の両立を支援した。</p> <p>○年々増加傾向にある利用者に対応するため、小学校の空き教室の活用など施設拡充を検討する必要がある。</p>			
所管課	教育委員会事務局/子ども未来課			

予算科目	03民生費	02児童福祉費	01児童福祉総務費	03家庭こども相談室事業		
細事業名	01 家庭こども相談室事業			決算書 P.94		
総合計画	計画項目	25 子育て支援の総合的な推進				
決算額①	最終予算額②	不用額②-①	執行率	(参考)当初予算額		
533千円	629千円	96千円	84.7%	596千円		
目的	家庭児童の適正な養育及び福祉の向上を図る。					
主要な事務・事業の概要	要保護児童対策地域協議会構成機関等と連携の下、児童虐待の未然防止、早期発見と適切な対応を行うとともに、支援に必要な児童や家庭（育児不安・養育力欠陥・不登校等）について相談援助活動・家庭訪問・同行支援等を行った。					
	○事業実績額					
	報償費	要保護児童対策地域協議会講演会講師謝礼	100千円			
	旅費	調整担当者研修会・担当者会議等	161千円			
		社会福祉主事資格認定面接授業講義（1人）	84千円			
	需用費	街頭啓発・事務用品等（消耗品費）	39千円			
	役務費	手数料（専用携帯電話使用料）	70千円			
	負担金	京都府家庭相談員連絡協議会負担金	10千円			
		社会福祉主事資格認定通信課程受講料	69千円			
		○京丹後市児童相談等取扱件数（児童票を起こしているもの）				
	種別	詳細	件数	種別	詳細	件数
	養護	児童虐待	134	育成	不登校	8
		その他	160		その他	19
	障害	発達障害	2	計		323
	○要保護児童対策地域協議会運営状況					
	会議名	回数	会議名	回数		
	代表者・実務者会議	2	ケース検討会議	141		
	ケース進行管理会議	6	講演会（11月25日）	1	参加者	134人
	*街頭啓発（児童虐待防止オレンジリボンキャンペーン）					
主な財源						
成果・課題	○調整担当者研修・社会福祉主事資格認定講習を受講し、複雑・多様化する家庭児童問題に対応するための専門的知識の向上に努めた。					
	○面談・家庭訪問・電話相談の実施、ケース検討会議の開催、要保護児童対策地域協議会の取組等により、さまざまな課題のある家庭への支援や対応を行うことができた。					
○適切で迅速な支援につなげるため、担当者の研鑽を重ねるとともに、関係機関との連携をさらに深めていくことが必要である。						
所管課	教育委員会事務局／子ども未来課					

予算科目	03民生費	02児童福祉費	01児童福祉総務費	04ファミリーサポートセンター事業
細事業名	01 ファミリーサポートセンター事業			決算書 P.96
総合計画	計画項目	25 子育て支援の総合的な推進		
決算額①	最終予算額②	不用額②-①	執行率	(参考)当初予算額
65千円	67千円	2千円	97.0%	67千円
目的	子どもの預かり等の援助を受ける方、援助を行う方からなる会員同士の援助活動を調整し、概ね生後2か月～小学校3年生までの子どもを持つ家庭の子育て支援を図る。			
主要な事務・事業の概要	新規および登録済みのまかせて会員を対象に、援助活動に必要な専門的な知識の取得やスキルアップを目的とした講習会を実施した。また、会員の交流を深めるための会員交流会を実施した。			
	○実施事業内容			
		・新規登録会員講習会及び登録更新講習会	参加者	4人
		・救命講習会	参加者	4人
	○会員数（30年3月末）			
		・おねがい会員	58人	
		・まかせて会員	21人	
		・両方会員	1人	
		※活動延件数	57件	
		※利用者実人数	依頼（おねがい）会員：9人	援助（まかせて）会員：7人
○事業費				
	・旅費（普通旅費）	2千円		
	・役務費（補償保険料）	56千円		
	・使用料及び賃借料	7千円		
主な財源	国補	子ども・子育て支援交付金（1/3）	21千円	
	府補	子ども・子育て支援交付金（1/3）	21千円	
成果・課題	○援助会員の講習会で、受講者に子どもの世話や看病の仕方を再確認する機会を提供し、援助技能の向上を図った。			
	○昨年度の2倍を超える利用実績があったものの、利用実人数は昨年度と概ね同じであり、利用者を増やすことが課題である。			
所管課	教育委員会事務局／子ども未来課			

予算科目	03民生費	02児童福祉費	01児童福祉総務費	05母子家庭等対策総合支援事業
細事業名	01 自立支援教育訓練給付金事業			決算書 P.96
総合計画	計画項目	25 子育て支援の総合的な推進		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考)当初予算額
189千円	190千円	1千円	99.4%	200千円
目的	就職に有利な資格を取得するために教育訓練講座を受講するひとり親に対し、教育訓練費を助成することで、ひとり親家庭の経済的自立の促進を図る。			
主要な事務・事業の概要	<p>○自立支援教育訓練給付費 39千円 教育訓練講座の入学金や受講料等、本人が支払った経費の6/10を給付した。 (上限200千円、12千円を超えない場合は対象外)</p> <p>・対象者：1人(訪問介護員2級 実務者研修講座修了者)</p> <p>○過年度国庫支出金返還金(自立支援教育訓練給付費補助金) 150千円</p>			
主な財源	国補	自立支援教育訓練給付費補助金(3/4)	29千円	
成果・課題	ひとり親家庭に対し、自立支援教育訓練給付金を支給し、その家庭の経済的負担を軽減することで、資格取得に向けた受講を継続させることができた。			
所管課	健康長寿福祉部/生活福祉課			

予算科目	03民生費	02児童福祉費	01児童福祉総務費	05母子家庭等対策総合支援事業
細事業名	02 高等技能訓練促進費事業			決算書 P.96
総合計画	計画項目	25 子育て支援の総合的な推進		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考)当初予算額
3,325千円	3,350千円	25千円	99.2%	3,650千円
目的	就職に有利な資格を取得するひとり親家庭の母や父に対し給付金を支給することで、受講期間中の経済的負担軽減と、就業によるひとり親家庭の経済的自立の促進を図る。			
主要な事務・事業の概要	<p>○高等職業訓練促進費(給付金) 2,046千円 ・対象者：2人(看護師、保育士) ①100,000円/月×1人(市町村民税非課税世帯)×12か月 1,200千円 ②70,500円/月×1人(市町村民税課税世帯)×12か月 846千円 ※支給期間：上限3年</p> <p>○高等職業訓練修了支援金 25千円 ・対象者：1人(看護師) 25,000千円×1人(市町村民税課税世帯) ※支給期間：養成訓練修了時</p> <p>○過年度国庫支出金返還金(高等職業訓練促進費補助金) 1,254千円</p>			
主な財源	国補	高等職業訓練促進費補助金(3/4)	1,553千円	
成果・課題	ひとり親家庭に対し、高等職業訓練促進給付金を支給し、その家庭の経済的負担を軽減することで、資格取得に向けた受講を継続させることができた。			
所管課	健康長寿福祉部/生活福祉課			

予算科目	03民生費	02児童福祉費	01児童福祉総務費	05母子家庭等対策総合支援事業		
細事業名	04 ひとり親家庭高等学校卒業程度認定試験合格支援事業			決算書	P.96	
総合計画	計画項目	25 子育て支援の総合的な推進				
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額		
225千円	225千円	0千円	100.0%	300千円		
目的	高校を卒業していないひとり親家庭の親、若しくは児童が希望する職業に就くことを目的として、高校卒業認定試験の合格を目指して受講する経費を助成する。					
主要な事務・事業の概要	<p>○過年度国庫支出金返還金 225千円 (ひとり親家庭高等学校卒業程度認定試験合格支援費補助金)</p> <p>※ひとり親家庭高等学校卒業程度認定試験合格支援費 平成29年度実績なし(申請者数:0人)</p>					
主な財源						
成果・課題	今年度は申請がなかったが、引き続き制度の周知徹底を図り、ひとり親家庭の支援を行っていく。					
所管課	健康長寿福祉部/生活福祉課					

予算科目	03民生費	02児童福祉費	01児童福祉総務費	06子ども未来まちづくり審議会事業								
細事業名	01 子ども未来まちづくり審議会事業			決算書	P.96							
総合計画	計画項目	25 子育て支援の総合的な推進										
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額								
66千円	184千円	118千円	35.8%	184千円								
目的	すべての子どもが健康で幸せに暮らせるまちづくりの推進及び子ども・子育て支援事業計画、保育所再編等推進計画等、特定教育・保育施設の利用定員の設定を審議する。											
主要な事務・事業の概要	<p>平成27年度に策定した子ども子育て支援事業計画及び京丹後市保育所再編等推進計画の進捗状況を確認し、子育て施策等に係る意見を聴取するため審議会を開催した。</p> <p>○報酬(審議会委員) 委員:10人 2回開催 56千円 ○旅費(費用弁償) 10千円</p> <p>○審議会開催状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>日程等</th> <th>審議内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1回会議 (7月20日)</td> <td>・第2次京丹後市保育所再編等推進計画の進捗状況について ・京丹後市子ども・子育て支援事業計画の進捗状況について</td> </tr> <tr> <td>第2回会議 (1月16日)</td> <td>・子ども未来まちづくり審議会について ・放課後子ども総合プランについて ・平成29年度主要事業について</td> </tr> </tbody> </table>						日程等	審議内容	第1回会議 (7月20日)	・第2次京丹後市保育所再編等推進計画の進捗状況について ・京丹後市子ども・子育て支援事業計画の進捗状況について	第2回会議 (1月16日)	・子ども未来まちづくり審議会について ・放課後子ども総合プランについて ・平成29年度主要事業について
日程等	審議内容											
第1回会議 (7月20日)	・第2次京丹後市保育所再編等推進計画の進捗状況について ・京丹後市子ども・子育て支援事業計画の進捗状況について											
第2回会議 (1月16日)	・子ども未来まちづくり審議会について ・放課後子ども総合プランについて ・平成29年度主要事業について											
主な財源												
成果・課題	○子ども・子育て支援事業計画や保育所再編等推進計画に基づき、事業の進捗状況や今後の子育て支援における課題等について議論することができた。 ○子ども・子育て支援事業計画の進捗管理のほか、多様化する子育て支援ニーズへの対応のため、子どもや子育てに関わる事項の調査や実態を把握する必要がある。											
所管課	教育委員会事務局/子ども未来課											

予算科目	03民生費	02児童福祉費	01児童福祉総務費	50児童福祉総務一般経費
細事業名	01 児童福祉総務一般経費			決算書 P.96
総合計画	計画項目	25 子育て支援の総合的な推進		
決算額①	最終予算額②	不用額②-①	執行率	(参考)当初予算額
5,222千円	5,470千円	248千円	95.4%	1,129千円
目的	児童福祉業務を円滑に遂行するために必要な一般経費			
主要な事務・事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○報酬 36千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ いじめ問題調査委員会報酬 (14千円×2人、4千円×2人) ○旅費 41千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ いじめ問題調査委員会 (費用弁償) ・ 市町村児童福祉部課等会議、市町村児童福祉等担当者会議等 ○需用費 710千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 燃料代及び車検にかかる修繕等費用 ○役務費 83千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 車検代、保険料等 ○使用料及び賃借料 6千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 有料道路通行料等 ○償還金利子及び割引料 4,341千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 過年度子ども・子育て交付金等返還金 (国補助金分) 3,807千円 ・ 過年度子ども・子育て交付金等返還金 (府補助金分) 534千円 ○公課費 5千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 車検時の重量税 			
主な財源	国補	教育支援体制整備事業補助金 (1/3)	18千円	
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ○支出内容を精査しながら、児童福祉業務を適切に実施することができた。 ○「京丹後市いじめ問題調査委員会」を開催することにより、関係者間で京丹後市のいじめ防止対策にかかる情報を共有することができた。 			
所管課	教育委員会事務局/子ども未来課、市民環境部/市民課			

予算科目	03民生費	02児童福祉費	02児童措置費	01児童手当支給事業																																
細事業名	01 児童手当支給事業			決算書 P.96																																
総合計画	計画項目	25 子育て支援の総合的な推進																																		
決算額①	最終予算額②	不用額②-①	執行率	(参考)当初予算額																																
760,596千円	760,741千円	145千円	99.9%	792,516千円																																
目的	児童手当を支給することで、次世代の社会を担う子どもの健やかな育ちを社会全体で支援する。																																			
主要な事務・事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○児童手当給付費 758,490千円 <p style="margin-left: 20px;"><平成29年4月～平成30年3月支給内訳></p> <table border="1" style="margin-left: 40px; border-collapse: collapse; width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">区分</th> <th>支給月額</th> <th>延べ対象児童数</th> <th>支給額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">0～3歳未満</td> <td>被用者</td> <td rowspan="2">15,000円</td> <td>8,179人</td> <td>122,685千円</td> </tr> <tr> <td>非被用者</td> <td>2,404人</td> <td>36,060千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">3歳以上～ 小学校修了前</td> <td>第1・2子</td> <td>10,000円</td> <td>33,339人</td> <td>333,390千円</td> </tr> <tr> <td>第3子以降</td> <td>15,000円</td> <td>6,719人</td> <td>100,785千円</td> </tr> <tr> <td>中学生</td> <td></td> <td>10,000円</td> <td>16,173人</td> <td>161,730千円</td> </tr> <tr> <td>特例給付</td> <td></td> <td>5,000円</td> <td>768人</td> <td>3,840千円</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ○事務経費内訳 2,106千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 普通旅費 2千円 ・ 消耗品費 78千円 ・ 印刷製本費 111千円 ・ 郵送料 1,058千円 ・ 事務補助業務人材派遣委託料 857千円 				区分		支給月額	延べ対象児童数	支給額	0～3歳未満	被用者	15,000円	8,179人	122,685千円	非被用者	2,404人	36,060千円	3歳以上～ 小学校修了前	第1・2子	10,000円	33,339人	333,390千円	第3子以降	15,000円	6,719人	100,785千円	中学生		10,000円	16,173人	161,730千円	特例給付		5,000円	768人	3,840千円
区分		支給月額	延べ対象児童数	支給額																																
0～3歳未満	被用者	15,000円	8,179人	122,685千円																																
	非被用者		2,404人	36,060千円																																
3歳以上～ 小学校修了前	第1・2子	10,000円	33,339人	333,390千円																																
	第3子以降	15,000円	6,719人	100,785千円																																
中学生		10,000円	16,173人	161,730千円																																
特例給付		5,000円	768人	3,840千円																																
主な財源	国負	児童手当負担金 (37/45、4/6)	523,568千円																																	
	府負	児童手当負担金 (4/45、1/6)	116,510千円																																	
成果・課題	児童手当法に基づく事務を適正に行い、児童手当を支給することができた。																																			
所管課	健康長寿福祉部/生活福祉課																																			

予算科目	03民生費	02児童福祉費	02児童措置費	02児童扶養手当等支給事業																				
細事業名	01 児童扶養手当等支給事業			決算書 P.96																				
総合計画	計画項目	25 子育て支援の総合的な推進																						
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額																				
213,907千円	213,983千円	76千円	99.9%	226,715千円																				
目的	離婚等により父又は母のいない家庭の児童、身体や精神に中程度以上の障害のある児童が健やかに成長するよう、その家庭の生活の安定と自立を促進する。																							
主要な事務・事業の概要	<p>○児童扶養手当 支給金額：全部支給42,290円、一部支給9,980円～42,280円 ※児童2人以上を養育している場合は、全部支給で9,990円、一部支給では5,000円～9,980円を加算 ※3人目以降は、全部支給で5,990円、一部支給では1人につき3,000円～5,980円を加算（※手当額はH29.4.1現在）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成27年度末</th> <th>平成28年度末</th> <th>平成29年度末</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ひとり親家庭数</td> <td>655世帯</td> <td>646世帯</td> <td>584世帯</td> </tr> <tr> <td>児童扶養手当対象者</td> <td>537人</td> <td>577人</td> <td>516人</td> </tr> <tr> <td>うち新規認定者</td> <td>58人</td> <td>68人</td> <td>48人</td> </tr> <tr> <td>児童扶養手当受給者</td> <td>447人</td> <td>475人</td> <td>417人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ひとり親家庭の内訳（母子家庭490世帯、父子家庭94世帯） ※平成30年3月末児童扶養手当対象者の内訳 全部支給：176人 一部支給：241人 全部停止：99人 合計：516人</p> <p>○特別児童扶養手当（府への申請書等の進達事務） 支給金額：1級51,450円、2級34,270円 ※手当額はH29.4.1現在 対象者数：108人（うち平成29年度新規認定者：10人）</p> <ul style="list-style-type: none"> 児童扶養手当給付費 212,622千円 過年度児童扶養手当給付費国庫負担金返還金 795千円 その他事務費（旅費、消耗品費、通信運搬費） 490千円 					平成27年度末	平成28年度末	平成29年度末	ひとり親家庭数	655世帯	646世帯	584世帯	児童扶養手当対象者	537人	577人	516人	うち新規認定者	58人	68人	48人	児童扶養手当受給者	447人	475人	417人
	平成27年度末	平成28年度末	平成29年度末																					
ひとり親家庭数	655世帯	646世帯	584世帯																					
児童扶養手当対象者	537人	577人	516人																					
うち新規認定者	58人	68人	48人																					
児童扶養手当受給者	447人	475人	417人																					
主な財源	国庫	児童扶養手当給付費国庫負担金（1/3）	72,003千円																					
	国委	特別児童扶養手当事務委託金	216千円																					
成果・課題	<p>○離婚等によりひとり親となった家庭に対し、手当を支給することにより、その家庭の生活の安定と自立促進を支援することができた。</p> <p>○支給可能な世帯の申請漏れがないよう、今後も関係課と連携を密にするとともに、制度の周知徹底を図る必要がある。</p>																							
所管課	健康長寿福祉部/生活福祉課																							

予算科目	03民生費	02児童福祉費	02児童措置費	03児童入所施設措置事業
細事業名	01 児童入所施設措置事業			決算書 P.96
総合計画	計画項目	25 子育て支援の総合的な推進		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額
4,235千円	4,249千円	14千円	99.6%	1,030千円
目的	母等と監護される児童が福祉に欠ける場合に、母子生活支援施設に母子を保護し、経済的理由で入院助産が困難な場合は助産施設に措置することで、福祉の向上を図る。			
主要な事務・事業の概要	<p>○母子生活支援施設入所措置費 4,190千円 平成29年度の入所者数： 1世帯（3人）</p> <p>○その他 44千円 ・普通旅費 12千円 ・有料道路通行料 32千円</p> <p>○過年度国庫支出金返還金（児童入所施設措置費等負担金） 1千円</p> <p>※助産施設入所措置費：平成29年度実績なし</p>			
主な財源	国庫	児童入所施設措置費等負担金（1/2）	2,095千円	
	府庫	児童入所施設措置費等負担金（1/4）	1,047千円	
成果・課題	母と監護される児童に対して、安心して生活の安定が図れるよう支援し、自立の促進を援助することができた。			
所管課	健康長寿福祉部/生活福祉課			

予算科目	03民生費	02児童福祉費	03保育所費	02保育所管理運営事業
細事業名	01 保育所管理運営事業			決算書 P.96
総合計画	計画項目	25 子育て支援の総合的な推進		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額
145,074千円	145,431千円	357千円	99.7%	151,373千円

目的 施設の維持管理に努め、円滑な保育所運営を実施する。

主要な事務・事業の概要

	保育所数	3歳未満児童数	3歳以上児童数	合計
峰山町	2	79	127	206
大宮町	1	38	68	106
網野町	4	76	141	217
丹後町	2	49	65	114
弥栄町	1	49	82	131
久美浜町	2	58	113	171
計	12	349	596	945

(H30.3.31現在)

<支出内訳>

○保育所の運営に関する経費 (89,886 千円)

・保育材料費ほか消耗品費	13,146千円	・給食賄材料費	71,923千円
・施設備品、保育備品	4,654千円	・コピー機等借上料	163千円

○施設の維持管理に関する経費 (55,188 千円)

・燃料費、光熱水費	33,621千円	・通信運搬費	982千円
・施設・備品等一般修繕	4,621千円	・清掃用具借上料	307千円
・手数料	410千円	・浄化槽維持管理	1,427千円
・施設警備委託料	609千円	・その他委託料	3,140千円
・工事請負費			10,071千円

網野みなみ保育所IPD更新工事等 8,109千円
 大宮こども園電話装置交換工事 820千円
 久美浜保育所IPD更新工事 1,142千円

主な財源

負担金	保育料現年分	27,880千円
府補	多子世帯保育料減免市町村交付金 (1/2)	4,785千円
諸収入	保育所広域入所児童受託保育料	4,658千円
諸収入	保育所職員給食費、幼稚園給食費、延長保育間食負担金	23,593千円
市債	児童福祉施設整備事業債 (過疎対策債)	8,800千円

成果・課題
 ○入所児童に対し適切な教育・保育を提供するための環境整備や安心安全な給食提供を行うことができた。
 ○老朽化等に伴う施設内部の修繕工事を実施し、施設の安全管理を適切に行うことができた。
 ○老朽化している施設や設備において大規模な改修等が必要となるものがあり、計画的に改修を行う必要がある。

所管課 教育委員会事務局/子ども未来課

予算科目	03民生費	02児童福祉費	03保育所費	03保育所委託事業
細事業名	01 保育業務委託事業			決算書 P.96
総合計画	計画項目	25 子育て支援の総合的な推進		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	(参考)当初予算額
625,276千円	625,309千円	33千円	99.9%	609,936千円

目的 保護者の就労等により、保育を必要とする児童の健全な心身の発達を図る。

主要な事務・事業の概要

民間認可保育所の「ゆうかり乳児保育所」に2か月以上児から2歳児まで、「ゆうかり子ども園」「あみの夢保育園」「こうりゅう虹保育園」に6か月以上児から5歳児までの保育を委託し、また、市立保育所のうち「大宮北保育所」の運営を社会福祉法人に委託することにより、産休明け・育休明けの保育所利用、保育時間の延長や休日保育等、保護者の保育ニーズに対応した。

○乳児保育委託料	67,476千円
・ゆうかり乳児保育所	
定員30人 平成30年3月末入所児童数：33人	
○公立保育所運営委託料	205,906千円
・大宮北保育所	
定員230人 平成30年3月末入所児童数：216人	
○保育所運営委託料	225,266千円
・あみの夢保育園	108,033千円
定員90人 平成30年3月末入所児童数：105人	
・こうりゅう虹保育園	117,233千円
定員120人 平成30年3月末入所児童数：134人	
○認定こども園施設給付費	126,628千円
・ゆうかり子ども園	
定員150人 平成30年3月末入所児童数：182人	

主な財源

負担金	保育料現年度分	72,575千円
国・府補	子どものための教育・保育給付費負担金、子ども・子育て支援交付金	159,782千円
府・市補	子どものための教育・保育給付費負担金、子ども・子育て支援交付金	82,578千円
府補	民間社会福祉施設サービス向上補助金	1,059千円
繰入金・諸収入	ふるさと応援基金繰入金、一時預かり事業利用料、保育所延長保育料	50,333千円

成果・課題
 保育を委託することで、保育時間の延長や休日保育など保護者の保育ニーズに対応した保育を実施し、保護者の子育てと仕事の両立支援につなげることができた。

所管課 教育委員会事務局/子ども未来課

予算科目	03民生費	02児童福祉費	03保育所費	03保育所委託事業
細事業名	02 保育所保育事業等補助金			決算書 P.96
総合計画	計画項目	25 子育て支援の総合的な推進		
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考)当初予算額
29,918千円	30,047千円	129千円	99.5%	35,136千円
目的	私立保育所が事業を円滑に実施するための体制作り等に対して補助金を交付し、特別保育事業を推進する。			
主要な事務・事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○ゆうかり乳児保育所 810千円 <ul style="list-style-type: none"> ・延長保育事業（人件費、光熱水費、おやつ代他） 300千円 ・民間社会福祉施設サービス向上事業（駐車場照明器具取替他） 510千円 ○ゆうかり子ども園 15,197千円 <ul style="list-style-type: none"> ・延長保育事業（人件費、光熱水費、おやつ代他） 2,636千円 ・民間社会福祉施設サービス向上事業（食器洗浄機購入等） 2,346千円 ・一時預かり事業（配置保育士の人件費） 552千円 ・障害児保育事業（加配職員の人件費） 9,118千円 ・防犯対策強化整備事業（玄関扉自動施錠、インターホン設置他） 545千円 ○あみの夢保育園 4,164千円 <ul style="list-style-type: none"> ・延長保育事業（人件費、光熱水費、おやつ代他） 1,176千円 ・民間社会福祉施設サービス向上事業（幼児用エアコン購入等） 1,530千円 ・一時預かり事業（配置保育士の人件費） 258千円 ・障害児保育事業（加配職員の人件費） 1,200千円 ○こうりゅう虹保育園 9,747千円 <ul style="list-style-type: none"> ・延長保育事業（人件費、光熱水費、おやつ代他） 1,342千円 ・民間社会福祉施設サービス向上事業（巧技台購入等） 2,040千円 ・一時預かり事業（配置保育士の人件費） 224千円 ・障害児保育事業（加配職員の人件費） 3,873千円 ・通所バス運行事業 2,268千円 			
主な財源	国補	子ども・子育て支援交付金（1/3）	2,920千円	
	国補	保育所等整備交付金（3/4）	363千円	
	府補	子ども・子育て支援交付金（1/3）	2,321千円	
	府補	民間社会福祉施設サービス向上補助金（1/2）	2,958千円	
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ○延長保育や一時預かりなどを推進し、子育て支援と仕事の両立支援を図った。 ○施設修繕や保育備品購入及び加配職員の配置への支援を行い、保育の受入体制を整え、多様な保育ニーズに対応した。 			
所管課	教育委員会事務局／子ども未来課			

予算科目	03民生費	02児童福祉費	03保育所費	04子育て支援以外-事業																																																																									
細事業名	01 子育て支援以外-事業			決算書 P.96																																																																									
総合計画	計画項目	25 子育て支援の総合的な推進																																																																											
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考)当初予算額																																																																									
12,257千円	12,670千円	413千円	96.7%	15,227千円																																																																									
目的	保育所入所前の子育て家庭のため、子育て相談や遊びの場の提供等の育児支援活動を通して、地域に密着した子育ての環境を整える。																																																																												
主要な事務・事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> 幼稚園入園前・保育所入所前の子どもを持つ家庭のため、保護者の育児相談・交流の場及び子ども同士のふれあいの場として、8か所の支援センターを設置することで、地域に密着した子育て支援を推進した。 また、11月6日に開催した子育て講演会「うたあそび・リズムあそび」は、保護者96人、子ども103人、計199人の参加があった。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">○支援センター利用数</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">○親子リフレッシュ体操教室</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">地域子育て支援センター</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">延べ利用人数</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">クラス</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">延べ利用人数</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">児童</td> <td style="text-align: center;">保護者</td> <td style="text-align: center;">児童</td> <td style="text-align: center;">保護者</td> </tr> <tr> <td>峰山</td> <td style="text-align: center;">2,014人</td> <td style="text-align: center;">1,767人</td> <td>ベビー</td> <td style="text-align: center;">160人</td> <td style="text-align: center;">150人</td> </tr> <tr> <td>大宮北</td> <td style="text-align: center;">2,093人</td> <td style="text-align: center;">1,773人</td> <td>リトルキッズ</td> <td style="text-align: center;">86人</td> <td style="text-align: center;">79人</td> </tr> <tr> <td>大宮南</td> <td style="text-align: center;">1,044人</td> <td style="text-align: center;">1,015人</td> <td>キッズ</td> <td style="text-align: center;">93人</td> <td style="text-align: center;">78人</td> </tr> <tr> <td>網野</td> <td style="text-align: center;">1,743人</td> <td style="text-align: center;">1,564人</td> <td>合計</td> <td style="text-align: center;">339人</td> <td style="text-align: center;">307人</td> </tr> <tr> <td>丹後</td> <td style="text-align: center;">1,196人</td> <td style="text-align: center;">1,103人</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">※ 年間各10回実施</td> </tr> <tr> <td>弥栄</td> <td style="text-align: center;">1,050人</td> <td style="text-align: center;">953人</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">○なかよし広場</td> </tr> <tr> <td>かぶと山</td> <td style="text-align: center;">1,680人</td> <td style="text-align: center;">1,302人</td> <td colspan="2" rowspan="2" style="text-align: center;">延べ利用人数</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">児童</td> </tr> <tr> <td>こうりゅう</td> <td style="text-align: center;">1,438人</td> <td style="text-align: center;">1,321人</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">保護者</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: center;">12,258人</td> <td style="text-align: center;">10,798人</td> <td>合計</td> <td style="text-align: center;">413人</td> <td style="text-align: center;">399人</td> </tr> <tr> <td colspan="6" style="text-align: center;">※ 毎月1回</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> ○臨時職員賃金及び共済費 9,055千円 ○子育て講座・親子体操教室講師謝礼 192千円 ○旅費 8千円 ○通信運搬費・手数料 222千円 ○その他経費（消耗品費等） 548千円 ○支援センター運営委託料（こうりゅう虹保育所） 2,232千円 				○支援センター利用数		○親子リフレッシュ体操教室		地域子育て支援センター	延べ利用人数		クラス	延べ利用人数		児童	保護者	児童	保護者	峰山	2,014人	1,767人	ベビー	160人	150人	大宮北	2,093人	1,773人	リトルキッズ	86人	79人	大宮南	1,044人	1,015人	キッズ	93人	78人	網野	1,743人	1,564人	合計	339人	307人	丹後	1,196人	1,103人	※ 年間各10回実施			弥栄	1,050人	953人	○なかよし広場			かぶと山	1,680人	1,302人	延べ利用人数		児童	こうりゅう	1,438人	1,321人	保護者		合計	12,258人	10,798人	合計	413人	399人	※ 毎月1回					
○支援センター利用数		○親子リフレッシュ体操教室																																																																											
地域子育て支援センター	延べ利用人数		クラス	延べ利用人数																																																																									
	児童	保護者		児童	保護者																																																																								
峰山	2,014人	1,767人	ベビー	160人	150人																																																																								
大宮北	2,093人	1,773人	リトルキッズ	86人	79人																																																																								
大宮南	1,044人	1,015人	キッズ	93人	78人																																																																								
網野	1,743人	1,564人	合計	339人	307人																																																																								
丹後	1,196人	1,103人	※ 年間各10回実施																																																																										
弥栄	1,050人	953人	○なかよし広場																																																																										
かぶと山	1,680人	1,302人	延べ利用人数		児童																																																																								
こうりゅう	1,438人	1,321人				保護者																																																																							
合計	12,258人	10,798人	合計	413人	399人																																																																								
※ 毎月1回																																																																													
主な財源	国補	子ども・子育て支援交付金（1/3）	3,270千円																																																																										
	府補	子ども・子育て支援交付金（1/3）	3,270千円																																																																										
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> 保育所入所前の子育て家庭のため、子育て相談や遊びの場を提供することにより子育てに対する不安の解消や保護者同士のコミュニケーションの促進を図ることができた。 																																																																												
所管課	教育委員会事務局／子ども未来課																																																																												

予算科目	03民生費	02児童福祉費	03保育所費	05子育て短期支援事業																			
細事業名	01 子育て短期支援事業			決算書	P.96																		
総合計画	計画項目	25 子育て支援の総合的な推進																					
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考)当初予算額																			
684千円	709千円	25千円	96.4%	1,052千円																			
目的	保護者が就労や疾病等の理由により家庭で養育することが一時的に困難となった場合、該当児童を乳児院等で一定期間養育し、児童及びその家庭の福祉の向上を図る。																						
主要な事務・事業の概要	<p>家庭において、保護者が疾病その他の理由において児童を養育することが一時的に困難となった児童（小学校第4学年までの者）に対し、乳児院等で保護者に代わって養育する事業を社会福祉法人みねやま福祉会に委託した。 （延べ利用児童数134人）</p> <p>○子育て短期支援事業 子育て短期支援事業委託料 684千円</p> <p>（延べ利用児童数等）</p> <table border="0"> <tr> <td>0、1歳児</td> <td>生活保護世帯（1人）</td> <td>21千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>母子父子・非課税世帯（7人）</td> <td>67千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>その他の世帯（24人）</td> <td>129千円</td> </tr> <tr> <td>2歳児以上</td> <td>生活保護世帯（68人）</td> <td>374千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>母子父子・非課税世帯（1人）</td> <td>5千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>その他の世帯（32人）</td> <td>88千円</td> </tr> </table>					0、1歳児	生活保護世帯（1人）	21千円		母子父子・非課税世帯（7人）	67千円		その他の世帯（24人）	129千円	2歳児以上	生活保護世帯（68人）	374千円		母子父子・非課税世帯（1人）	5千円		その他の世帯（32人）	88千円
0、1歳児	生活保護世帯（1人）	21千円																					
	母子父子・非課税世帯（7人）	67千円																					
	その他の世帯（24人）	129千円																					
2歳児以上	生活保護世帯（68人）	374千円																					
	母子父子・非課税世帯（1人）	5千円																					
	その他の世帯（32人）	88千円																					
主な財源	国補	子ども・子育て支援交付金（1/3）	227千円																				
	府補	子ども・子育て支援交付金（1/3）	227千円																				
成果・課題	<p>○保護者の冠婚葬祭・就労・就学・傷病・学校等行事への参加による一時的な利用があり、養育を必要とする児童及びその家庭の福利向上につなげることができた。</p> <p>○事業の円滑な利用のために、委託先の社会福祉法人みねやま福祉会と家庭こども相談室の連携が必要である。</p>																						
所管課	教育委員会事務局／子ども未来課																						

予算科目	03民生費	02児童福祉費	03保育所費	08病後児保育事業	
細事業名	01 病後児保育事業			決算書	P.96
総合計画	計画項目	25 子育て支援の総合的な推進			
決算額 ①	最終予算額 ②	不用額 ②-①	執行率	(参考)当初予算額	
2,415千円	2,444千円	29千円	98.8%	4,143千円	
目的	病気の回復期にあり、集団保育が困難な児童を一時的に保育することにより、保護者の子育てと就労の両立等を支援するとともに、児童の福祉の向上を図る。				
主要な事務・事業の概要	<p>○病後児保育事業委託料 2,415千円</p> <p>人件費（看護師及び保育士） 2,012千円</p> <p>加算分（利用者10人以上50人未満） 402千円</p> <p>低所得者減免分 1千円 （委託料は国基準により算定）</p> <p>※利用実績 申請件数 17件（利用予定日 28日） 利用実績 12件（利用日数 18日） 申請取下げ 5件 取下げ理由：病気が回復し、通常の保育所等へ通所可能になったため</p> <p>※利用者拡充のための取組状況 きょうたんごおしらせ版掲載、市内の小児科標榜医療機関でチラシ掲示 京丹後市HP掲載、FMたんご放送、幼稚園長・保育所長・小学校長へ制度周知 看護師が保護者向けのお便り作成・配布</p> <p>※病後児保育事業の概要 実施場所：ゆうかり子ども園内の専用スペース 実施体制：看護師1人、保育士1人 利用定員：1日6人以内 利用時間：午前8時～午後6時 利用料：2千円/日、4時間未満の場合1千円（減額措置あり） 実施形態：みねやま福祉会へ委託</p>				
主な財源	国補	子ども・子育て支援交付金（1/3）	804千円		
	府負	子ども・子育て支援交付金（1/3）	804千円		
成果・課題	<p>○平成27年11月に事業開始し、保護者の子育てと仕事の両立を支援する体制を整えた。</p> <p>○利用のない日に看護師が地域の保育所等へ情報提供や巡回支援等を実施するなど制度を周知し、利用の拡大を図ることが課題である。</p>				
所管課	教育委員会事務局／子ども未来課				

予算科目	03民生費	03生活保護費	02生活保護扶助費	01生活保護費支給事業																																																																																																																																																																						
細事業名	01 生活保護費支給事業			決算書	P.98																																																																																																																																																																					
総合計画	計画項目	18 支え合い、助け合う地域福祉の推進																																																																																																																																																																								
決算額①	最終予算額②	不用額②-①	執行率	(参考)当初予算額																																																																																																																																																																						
678,799千円	678,981千円	182千円	99.9%	779,554千円																																																																																																																																																																						
目的	生活保護法に基づき、経済的に困窮している世帯に対して経済的援助を行うことにより、健康で文化的な最低限度の生活を保障するとともに、その世帯の自立を支援する。																																																																																																																																																																									
主要な事務・事業の概要	<p>生活保護受給世帯に対し、生活保護法による保護の基準に基づいて算定した扶助費を支給した。また、経済的給付にとどまらず、生活保護受給者それぞれの状況に応じた自立に向け、各関係機関と連携し支援を行った。</p> <p>平成29年度は平成28年度と比較すると、受給世帯は17世帯・26人減となり、生活扶助費・医療扶助費等を中心に、支給額は30,706千円の減少となった。</p> <p>【生活保護世帯の状況】 (各年度とも3月末日の数値) (単位：世帯、人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">峰山町</th> <th colspan="2">大宮町</th> <th colspan="2">網野町</th> <th colspan="2">丹後町</th> <th colspan="2">弥栄町</th> <th colspan="2">久美浜町</th> <th colspan="2">合計</th> </tr> <tr> <th>世帯数</th> <th>人数</th> <th>世帯数</th> <th>人数</th> <th>世帯数</th> <th>人数</th> <th>世帯数</th> <th>人数</th> <th>世帯数</th> <th>人数</th> <th>世帯数</th> <th>人数</th> <th>世帯数</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H25</td> <td>103</td> <td>152</td> <td>66</td> <td>98</td> <td>109</td> <td>167</td> <td>35</td> <td>48</td> <td>29</td> <td>44</td> <td>48</td> <td>70</td> <td>390</td> <td>579</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>106</td> <td>156</td> <td>65</td> <td>101</td> <td>116</td> <td>176</td> <td>37</td> <td>52</td> <td>32</td> <td>53</td> <td>42</td> <td>63</td> <td>398</td> <td>601</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>110</td> <td>151</td> <td>67</td> <td>99</td> <td>118</td> <td>171</td> <td>35</td> <td>51</td> <td>28</td> <td>46</td> <td>37</td> <td>58</td> <td>395</td> <td>576</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>113</td> <td>160</td> <td>63</td> <td>90</td> <td>110</td> <td>152</td> <td>34</td> <td>49</td> <td>26</td> <td>41</td> <td>38</td> <td>57</td> <td>384</td> <td>549</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>102</td> <td>142</td> <td>56</td> <td>81</td> <td>113</td> <td>158</td> <td>31</td> <td>45</td> <td>25</td> <td>39</td> <td>40</td> <td>58</td> <td>367</td> <td>523</td> </tr> </tbody> </table> <p>【生活保護費の支給状況】 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th>生活扶助費</th> <th>住宅扶助費</th> <th>教育扶助費</th> <th>介護扶助費</th> <th>医療扶助費</th> <th>生業扶助費</th> <th>施設事務費</th> <th>葬祭扶助費等</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H25</td> <td>210,540</td> <td>85,783</td> <td>6,185</td> <td>18,684</td> <td>429,369</td> <td>3,290</td> <td>3,292</td> <td>218</td> <td>757,361</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>217,596</td> <td>83,299</td> <td>6,906</td> <td>17,619</td> <td>456,516</td> <td>3,873</td> <td>3,009</td> <td>1,258</td> <td>790,076</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>211,411</td> <td>87,625</td> <td>7,920</td> <td>18,957</td> <td>413,144</td> <td>4,430</td> <td>1,894</td> <td>1,406</td> <td>746,787</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>203,859</td> <td>88,612</td> <td>6,594</td> <td>15,734</td> <td>386,458</td> <td>3,961</td> <td>1,937</td> <td>2,350</td> <td>709,505</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>183,927</td> <td>85,608</td> <td>5,868</td> <td>14,933</td> <td>379,252</td> <td>4,513</td> <td>4,032</td> <td>666</td> <td>678,799</td> </tr> </tbody> </table>							峰山町		大宮町		網野町		丹後町		弥栄町		久美浜町		合計		世帯数	人数	世帯数	人数	世帯数	人数	世帯数	人数	世帯数	人数	世帯数	人数	世帯数	人数	H25	103	152	66	98	109	167	35	48	29	44	48	70	390	579	H26	106	156	65	101	116	176	37	52	32	53	42	63	398	601	H27	110	151	67	99	118	171	35	51	28	46	37	58	395	576	H28	113	160	63	90	110	152	34	49	26	41	38	57	384	549	H29	102	142	56	81	113	158	31	45	25	39	40	58	367	523		生活扶助費	住宅扶助費	教育扶助費	介護扶助費	医療扶助費	生業扶助費	施設事務費	葬祭扶助費等	合計	H25	210,540	85,783	6,185	18,684	429,369	3,290	3,292	218	757,361	H26	217,596	83,299	6,906	17,619	456,516	3,873	3,009	1,258	790,076	H27	211,411	87,625	7,920	18,957	413,144	4,430	1,894	1,406	746,787	H28	203,859	88,612	6,594	15,734	386,458	3,961	1,937	2,350	709,505	H29	183,927	85,608	5,868	14,933	379,252	4,513	4,032	666	678,799
	峰山町		大宮町		網野町			丹後町		弥栄町		久美浜町		合計																																																																																																																																																												
	世帯数	人数	世帯数	人数	世帯数	人数	世帯数	人数	世帯数	人数	世帯数	人数	世帯数	人数																																																																																																																																																												
H25	103	152	66	98	109	167	35	48	29	44	48	70	390	579																																																																																																																																																												
H26	106	156	65	101	116	176	37	52	32	53	42	63	398	601																																																																																																																																																												
H27	110	151	67	99	118	171	35	51	28	46	37	58	395	576																																																																																																																																																												
H28	113	160	63	90	110	152	34	49	26	41	38	57	384	549																																																																																																																																																												
H29	102	142	56	81	113	158	31	45	25	39	40	58	367	523																																																																																																																																																												
	生活扶助費	住宅扶助費	教育扶助費	介護扶助費	医療扶助費	生業扶助費	施設事務費	葬祭扶助費等	合計																																																																																																																																																																	
	H25	210,540	85,783	6,185	18,684	429,369	3,290	3,292	218	757,361																																																																																																																																																																
H26	217,596	83,299	6,906	17,619	456,516	3,873	3,009	1,258	790,076																																																																																																																																																																	
H27	211,411	87,625	7,920	18,957	413,144	4,430	1,894	1,406	746,787																																																																																																																																																																	
H28	203,859	88,612	6,594	15,734	386,458	3,961	1,937	2,350	709,505																																																																																																																																																																	
H29	183,927	85,608	5,868	14,933	379,252	4,513	4,032	666	678,799																																																																																																																																																																	
主な財源	<table border="1"> <tr> <td>国負</td> <td>生活保護費負担金(3/4)</td> <td>506,802千円</td> </tr> <tr> <td>府負</td> <td>生活保護費負担金(府費負担となる扶助費支給額の1/4)</td> <td>1,381千円</td> </tr> <tr> <td>諸収入</td> <td>生活保護費徴収金</td> <td>1,768千円</td> </tr> <tr> <td>諸収入</td> <td>生活保護費返還金</td> <td>3,166千円</td> </tr> </table>						国負	生活保護費負担金(3/4)	506,802千円	府負	生活保護費負担金(府費負担となる扶助費支給額の1/4)	1,381千円	諸収入	生活保護費徴収金	1,768千円	諸収入	生活保護費返還金	3,166千円																																																																																																																																																								
国負	生活保護費負担金(3/4)	506,802千円																																																																																																																																																																								
府負	生活保護費負担金(府費負担となる扶助費支給額の1/4)	1,381千円																																																																																																																																																																								
諸収入	生活保護費徴収金	1,768千円																																																																																																																																																																								
諸収入	生活保護費返還金	3,166千円																																																																																																																																																																								
成果・課題	<p>○生活保護費の支給を適正に行い、健康で文化的な最低限度の生活を保障するとともに、自立を助長することができた。</p> <p>○生活保護受給者に対し、引き続き適正な保護を実施するとともに、自立を促進する必要がある。</p>																																																																																																																																																																									
所管課	健康長寿福祉部/生活福祉課																																																																																																																																																																									

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	01保健衛生総務費	02保健センター管理運営事業		
細事業名	01 保健センター管理運営事業			決算書	P.98	
総合計画	計画項目	8 生涯にわたる体とこころの健康づくり				
決算額①	最終予算額②	不用額②-①	執行率	(参考)当初予算額		
869千円	873千円	4千円	99.5%	820千円		
目的	乳幼児健診、総合健診、健康指導及び健康教育等の保健活動の拠点となる保健センターを適切に管理し、市民の疾病予防、健康の保持増進を図る。					
主要な事務・事業の概要	<p>保健センター(大宮・網野)の管理を適切に行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○大宮保健センター(利用者:43件、646人) 39千円 プロパンガスの燃料費 39千円 ○網野保健センター(利用者:89件、3,303人) 830千円 消耗品費 1千円 燃料費(ガス) 39千円 光熱水費(電気・水道) 593千円 施設修繕料 71千円 火災保険料 4千円 手数料(ごみ処理・設備点検・電力申請) 35千円 施設清掃等の委託料 87千円 ○丹後保健センター(利用者:4件、543人) ※維持管理経費は丹後庁舎管理事業から支出 ○弥栄保健センター(利用者:13件、254人) ※維持管理経費は弥栄庁舎管理事業から支出 ○久美浜保健センター(利用者:21件、349人) ※維持管理経費は久美浜庁舎管理事業から支出 					
主な財源						
成果・課題	<p>施設の適正な維持管理を行うことで、各種保健事業が円滑に実施され、健康増進の拠点として貢献することができた。</p>					
所管課	健康長寿福祉部/健康推進課					